

雲仙市文化財調査報告書 第15集
Kuriyama Shimokuriyama
栗山遺跡・下栗山遺跡

—八斗木地区県営基盤整備事業に伴う発掘調査報告—

発行にあたって

雲仙市は、雲仙普賢岳の麓、豊かな大地と、光輝く海に囲まれた、自然と文化のあふれるふるさとです。この報告書は平成24年度～平成26年度に実施した、農業競争力強化基盤整備事業八斗木地区に伴う栗山遺跡・下栗山遺跡発掘調査の記録です。

栗山遺跡・下栗山遺跡は、島原半島の北側、雲仙普賢岳より続く丘陵上に所在し、遺跡東側を流れる土黒川の対岸には、旧石器時代～縄文時代の大規模遺跡である百花台遺跡群があります。

今回の調査では、旧石器時代～中世にかけての遺構・遺物が確認されました。特に旧石器時代の石器群が多く見つかっており、古代人が黒曜石を打ち割って石器を作っていた様子が、石器の接合関係から見て取れます。今報告では、出土石器の科学的な分析作業を行い、石器石材の原産地が多く判明しました。その多くは、佐賀県嬉野市や伊万里市、長崎県西彼杵半島の黒曜石でしたが、遠くは、鹿児島県伊佐市から運ばれてきたものもあり、当時の人々の生き生きと生活する姿が想像できます。

この調査報告書が文化財の保護・保存のために多くの方に活用され、埋蔵文化財の保護に対する関心と理解をいただく資料になれば幸いです。

最後になりましたが、今回の調査に当たり、ご指導、ご協力いただきました、地元自治会の皆様、工事関係者の皆様、大学・博物館関係の諸先生方、ならびに長崎県教育委員会学芸文化課、長崎県埋蔵文化財センターの皆様に衷心から感謝申し上げ、発行のことばといたします。

平成29年3月24日

雲仙市教育委員会

教育長 山野義一

例

1. 本報告は平成 24 年度～平成 26 年度に実施した八斗木地区県営圃場整備事業に伴う長崎県雲仙市国見町に所在する栗山遺跡・下栗山遺跡の緊急発掘調査の報告である。

2. 調査は雲仙市教育委員会が担当した。
発掘調査は下記の期間実施した。

平成 24 年度

2012 年 4 月 25 日～2013 年 3 月 29 日 970 m²

平成 25 年度

2013 年 4 月 15 日～2014 年 3 月 31 日 2,700 m²

平成 26 年度

2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日 4,500 m²

3. 調査体制は次のとおりである。

調査主体 雲仙市教育委員会

教育長 塩田 貴佑（～平成 25 年 2 月）

教育長 山野 義一（平成 25 年 3 月～）

教育次長 山野 義一（～平成 25 年 2 月）

教育次長 岸川 孝（平成 25 年 4 月～）

教育次長 山本 松一（平成 26 年 4 月～）

生涯学習課長 村山 岩穂（～平成 25 年 3 月）

生涯学習課長 清水 清文（～平成 26 年 3 月）

生涯学習課長 稲本 克彦（～平成 27 年 3 月）

生涯学習課長 松橋 秀明（平成 27 年 4 月～）

文化財班班長 田中 卓郎（～平成 25 年 3 月）

文化財班班長 柴崎 孝光（平成 25 年 4 月～）

文化財班主任 富永 康史（～平成 26 年 3 月） 文化財班主任

横尾 幸治（平成 26 年 4 月～）

文化財班主任 林田 英明（平成 28 年 4 月～）

調査担当

文化財班参事補 辻田 直人

文化財班主任 村子 晴奈（平成 28 年 4 月～）

文化財調査員

村子 晴奈（～平成 28 年 3 月）

竹田 将仁（～平成 25 年 3 月）

青木 翔太郎（平成 24 年 4 月～平成 26 年 3 月）

堀井 香七（平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月）

林田 好子（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）

松崎 光伸（平成 27 年 4 月～）

竹本 成美（平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）

今西 亮太（平成 28 年 4 月～）

文化財整理員

早稲田 一美・柳原 亜矢子・本田 圭香（～平成 28 年 3 月）・三浦 幸菜（平成 28 年 4 月～）・吉田 光孝（平成 28 年 10 月～）

言

4. 現地での遺構・遺物の実測は林 繁美・福田 次郎・竹田 青木・堀井・林田・辻田・村子が行い、遺物の実測は竹田 青木・堀井・林田・松崎・竹本・早稲田・柳原・本田・三浦・辻田・村子が行い、一部は埋蔵文化財サポートシステム長崎支店及び九州文化財研究所長崎営業所に委託した。ト雷斯は早稲田が行った。また、図版の編集・作成は早稲田・柳原・本田・村子・辻田が行い、写真は現地調査を竹田・青木・堀井・林田・辻田・村子が、遺物写真是早稲田・柳原・本田・辻田・村子が行った。

5. 石器の接合作業は本田・柳原が行い、接合石器実測の一部は埋蔵文化財サポートシステム長崎支店及び九州文化財研究所長崎営業所に委託した。また、接合石器のうち一部の資料は長崎県埋蔵文化財センターにて三次元計測を行い、あわせて 3D プリントにてレプリカを作成した。

6. 第 4 章自然化学分析については、第 3 節Ⅲ及び第 4 節については㈱古環境研究所に、それ以外は㈱火山灰考古学研究所（№000571・000645）に委託した。第 5 節については、長崎県埋蔵文化財センターにおいて辻田が分析した結果を報告している。

7. 空中写真撮影業務は㈱スカイサーべイ九州に委託した。

8. 本遺跡の遺物及び写真・図面等は雲仙市歴史資料館国見展示館で保管している。

9. 本書で用いた方位はすべて真北であり、国土地標は世界測地系による。

10. 現地調査および本書の刊行にあたって多くの方々からご助言いただいた、記して謝意を表します。下川達彌（活水女子大学）、早田勉（㈱火山灰考古学研究所）、萩原博文、川道 寛・片多雅樹・今西亮太（長崎県埋蔵文化財センター）、杉原敏之（九州歴史資料館）、九州旧石器文化研究会、福岡旧石器文化研究会、長崎県教育委員会（順不同）

11. 本書の執筆・編集は辻田直人・村子晴奈による。

目 次

卷頭図版

発行にあたって

例 言

本文目次

挿図目次

表 目 次

図版目次

第1章 調査の経緯 ······	1p
第1節 発掘調査にいたる経緯	
第2節 発掘調査の方法及び経過	
第3節 遺跡の地理的・地形的環境	
第2章 基本土層 ······	5p
第1節 百花台遺跡群との対比	
第3章 検出された遺構と遺物 ······	8p
第1節 旧石器時代の遺物	
第2節 繩文時代の遺構・遺物	
第3節 おとし穴状遺構	
第4節 堀立柱建物跡	
第4章 自然科学分析 ······	99p
第1節 火山灰分析	
第2節 植物珪酸体分析	
第3節 放射性炭素年代測定結果	
第4節 炭素・窒素安定同位体比分析（植生分析）	
第5節 蛍光X線分析による石器石材産地同定	
第5章 まとめ ······	170p
第1節 総括	
第2節 まとめ	

挿 図 目 次

第1図	遺跡位置図(1/20,000)	
第2図	遺跡周辺地形(1/10,000)	2
第3図	調査区配置図(1/4,000)	4
第4図	旧石器時代遺物出土状況(1/2000)	6
第5図	栗山遺跡・下栗山遺跡と百花台遺跡群・土黒川流域遺跡群との対比	7
第6図	12区・13区・14区遺物出土状況①(1/150)	8
第7図	12区・13区・14区遺物出土状況②(1/150)	9
第8図	12区・13区出土遺物(2/3)	10
第9図	9区・26区遺物出土状況①(1/200)	12
第10図	9区・26区遺物出土状況②-1(1/100)	13
第11図	9区・26区遺物出土状況②-2(1/100)	14
第12図	9区・26区遺物出土状況②-3(1/100)	15
第13図	9区・26区遺物出土状況③-1(1/100)	17
第14図	9区・26区遺物出土状況③-2(1/100)	18
第15図	9区・26区遺物出土状況③-3(1/100)	19
第16図	9区・11区・25区・26区出土遺物①(2/3)	20
第17図	9区・11区・25区・26区出土遺物②(2/3)	23
第18図	9区・11区・25区・26区出土遺物③(2/3)	25
第19図	9区・11区・25区・26区出土遺物④接合資料①(2/3)	27
第20図	9区・11区・25区・26区出土遺物⑤接合資料①(2/3)	28
第21図	9区・11区・25区・26区出土遺物⑥接合資料②(2/3)	32
第22図	9区・11区・25区・26区出土遺物⑦接合資料③(2/3)	34
第23図	9区・11区・25区・26区出土遺物⑧接合資料④(2/3)	35
第24図	9区・11区・25区・26区出土遺物⑨接合資料⑤(2/3)	36
第25図	9区・11区・25区・26区出土遺物⑩(2/3)	37
第26図	5区・27区遺物出土状況①(1/100)	39
第27図	5区・27区遺物出土状況②(1/100)	40
第28図	5区・27区出土遺物①(2/3)	41
第29図	5区・27区出土遺物②(2/3)	43
第30図	5区・27区出土遺物③(2/3)	44
第31図	5区・27区出土遺物④接合資料⑥(2/3)	46
第32図	5区・27区出土遺物⑤接合資料⑥(2/3)	47
第33図	5区・27区出土遺物⑥接合資料⑥(2/3)	48
第34図	5区・27区出土遺物⑦接合資料⑥(2/3)	49
第35図	5区・27区出土遺物⑧接合資料⑥(2/3)	50
第36図	16区・17区遺物出土状況①(1/200)	54
第37図	16区・17区遺物出土状況②(1/150)	55
第38図	16区・17区出土遺物(2/3)	56
第39図	29区・30区・32区遺物出土状況①(1/500)	58
第40図	29区・30区・32区遺物出土状況②-1(1/250)	60
第41図	29区・30区・32区遺物出土状況②-2(1/250)	61
第42図	29区・30区・32区出土遺物①(2/3)	62
第43図	29区・30区・32区出土遺物②(2/3)	63

第44図	29区・30区・32区出土遺物③(2/3)	64
第45図	2区遺物出土状況①(1/100)	66
第46図	2区遺物出土状況②(1/100)	67
第47図	3区遺物出土状況①(1/100)	68
第48図	3区遺物出土状況②(1/100)	69
第49図	2区・3区・4区出土遺物(2/3)	70
第50図	28区出土遺物(2/3)	71
第51図	29区SK-39土坑配置図(1/120)	78
第52図	29区SK-39土坑検出状況(1/20)	78
第53図	29区SK-39出土遺物(1/3)	79
第54図	3区SD-3検出状況(1/120)・断面図(1/80)	80
第55図	12区～22区出土土器①(繩文時代晚期～弥生時代早期)(1/3)	81
第56図	12区～22区出土土器②(繩文時代晚期～弥生時代早期)(1/3)	83
第57図	おとし穴状遺構配置図(1/3,000)	87
第58図	3区SK-3おとし穴状遺構検出状況(1/30)	88
第59図	13区SK-17おとし穴状遺構配置図(1/400)・検出状況(1/30)	89
第60図	25・27・28区おとし穴状遺構配置図(1/400)・検出状況(1/60)	90
第61図	25区SK-20おとし穴状遺構検出状況(1/30)	91
第62図	25区SK-21おとし穴状遺構検出状況(1/30)	92
第63図	27区SK-29おとし穴状遺構検出状況(1/30)	93
第64図	28区SK-35おとし穴状遺構検出状況(1/30)	94
第65図	28区SK-36おとし穴状遺構検出状況(1/30)	94
第66図	28区SK-38おとし穴状遺構検出状況(1/30)	95
第67図	14・15区掘立柱建物跡配置図(1/200)・検出状況(1/40)	96
第68図	栗山遺跡・下栗山遺跡出土土器編年図(1/6・1/3)	170

表 目 次

第1表	旧石器時代遺物計測表(実測図掲載遺物)	72~77
第2表	出土土器觀察表	85~86
第3表	おとし穴状遺構計測表	95
第4表	旧石器時代遺物計測表(出土遺物全体)	134~169

図 版 目 次

中表紙図版(カラー)

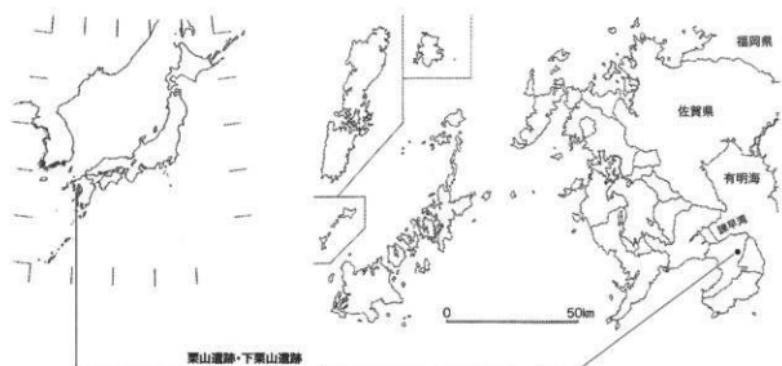
- | | | |
|------------|---------------------------|---------------|
| 巻頭図版①(カラー) | 雲仙普賢岳山頂より有明海を望む | 有明海より雲仙普賢岳を仰ぐ |
| 巻頭図版②(カラー) | 栗山遺跡調査風景(25区～32区) | 栗山遺跡 26区調査風景 |
| 巻頭図版③(カラー) | 栗山遺跡 26区出土石器(接合資料)(ほぼ2/3) | |
| 巻頭図版④(カラー) | 栗山遺跡 27区出土石器(接合資料)(ほぼ2/3) | |
| 巻頭図版⑤(カラー) | 栗山遺跡 27区出土石器(接合資料)(ほぼ2/3) | |

88 頁 13 区 SK-17 おとし穴状遺構上層堆積状況(東側)

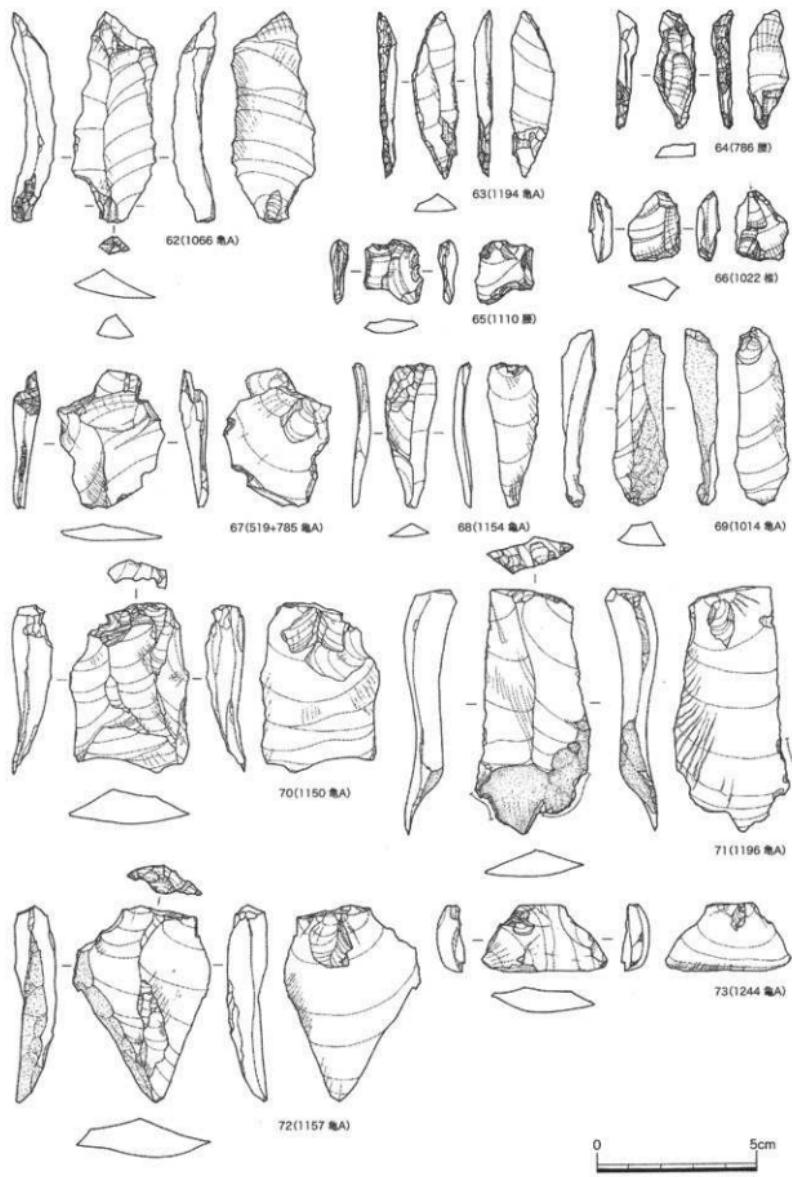
97 頁 14・15 区掘立柱建物跡完掘状況 14・15 区掘立柱建物跡 Pit46 半裁状況

図版 1	28 区 SK-38 完掘
遺跡上空写真(昭和 35 年国土地理院)	
図版 2	図版 7
遺跡近景(北より)	調査前の風景
遺跡遠景(南より)	調査前の風景(八斗木ねぎ)
下栗山遺跡 1 区～4 区	事前の草刈
栗山遺跡 5 区～11 区	調査区の設定
栗山遺跡 12 区～22 区	2 区調査風景
下栗山遺跡 29 区～32 区	2 区土層堆積
	3 区調査風景
	3 区土層堆積
図版 3	図版 8
基盤整備の進む遺跡	9 区調査風景
基盤整備の進む遺跡と雲仙普賢岳	9 区土層堆積
栗山地区 26 区遺物検出状況	12 区調査風景
	12 区 VI 層出土石器
図版 4	12 区 VII 層出土石器
29 区 SK-39 検出	12 区 VII 層出土石器
29 区 SK-39 掘り下げ	12 区火山灰分析
29 区 SK-39 出土遺物	12 区火山灰分析
29 区 SK-39 完掘	
29 区 SK-39 調査風景	
3 区 SD-3 完掘	図版 9
3 区 SD-3 南壁土層	12 区土層堆積
3 区 SD-3 調査風景	12 区完掘状況
	12 区完掘状況
図版 5	12 区完掘状況
3 区 SK-3 検出	13 区・14 区調査風景
3 区 SK-3 断面	14 区土層検出
3 区 SK-17 掘り下げ	16 区・17 区調査風景
3 区 SK-17 調査風景	16 区・17 区調査風景
3 区 SK-20 半裁	
3 区 SK-20 スライス④-④'	図版 10
3 区 SK-21 半裁	16 区・17 区調査風景
3 区 SK-21 スライス③-③'	16 区・17 区調査風景
	16 区・17 区調査風景
図版 6	16 区・17 区 VI 層出土石器
27 区 SK-29 半裁	16 区・17 区 VI 層出土石器
27 区 SK-29 完掘	18 区晚期土器出土状況
28 区 SK-35 半裁	25 区調査風景
28 区 SK-35 完掘	26 区調査風景
28 区 SK-36 半裁	
28 区 SK-36 完掘	
28 区 SK-38 半裁	図版 11
	26 区調査風景

26 区調査風景	図版 17
26 区調査風景	出土遺物写真 (第 8 図・第 16 図)
26 区調査風景	
26 区石器出土状況	図版 18
26 区石器出土状況	出土遺物写真 (第 17 図・第 18 図)
26 区石器出土状況	
26 区石器出土状況	図版 19
26 区石器出土状況	出土遺物写真 (第 19 図・第 20 図)
図版 12	
26 区完掘	図版 20
26 区完掘	出土遺物写真 (第 21 図)
26 区土層実測風景	
27 区調査風景	図版 21
27 区調査風景	出土遺物写真 (第 22 図・第 23 図)
27 区調査風景	
27 区石器集中部分	図版 22
27 区石器集中部分	出土遺物写真 (第 24 図・第 25 図)
図版 13	
27 区 VI 層出土石器	図版 23
27 区完掘	出土遺物写真 (第 28 図・第 29 図 74~78)
27 区石器集中部分の礫	
27 区石器集中部分の礫	図版 24
27 区土層堆積	出土遺物写真 (第 29 図 79・第 30 図)
28 区調査風景	
29 区・30 区調査風景	図版 25
29 区調査風景	出土遺物写真 (第 31 図・第 32 図)
29 区	
図版 14	図版 26
29 区調査風景	出土遺物写真 (第 33 図・第 34 図 88~4)
29 区・30 区調査風景	
29 区調査風景	図版 27
29 区石器出土状況	出土遺物写真 (第 34 図 88~5~6・第 35 図)
29 区 VI 層出土石器	
32 区調査風景	図版 28
32 区土層堆積	出土遺物写真 (第 38 図・第 42 図)
暑さ対策の遮光ネット	
図版 15	図版 29
出土遺物写真 (第 53 図・第 55 図 2~17)	出土遺物写真 (第 43 図・第 44 図)
図版 16	
出土遺物写真 (第 55 図 18~23・第 56 図)	図版 30
	出土遺物写真 (第 49 図・第 50 図)



第1図 遺跡位置図(1/20,000)



第28図 5区・27区出土遺物①(2/3)

ナイフ形石器

62 (1066) は亀岳系黒曜石A群製の基部加工ナイフ形石器である。縦長剥片を剥離する石核から剥離されている。基部左側面の主要剥離面側から粗い加工を施す。打面は背面側から細かい調整が行われている。

63 (1194) は亀岳系黒曜石A群製のナイフ形石器である。2側縁加工で、基部裏面は左側面から、背面は右側縁から、平坦剥離が施される。基部背面には筋理面に伴う厚みがある部分があり、背面の平坦剥離はその厚みを減じるためのものである。69 (1014) と (1240) の剥片が接合する。

64 (786) は腰岳牟田系黒曜石製のナイフ形石器である。打面を固定して連続して縦長剥片を剥離する石核から剥離された剥片を素材とする。右側縁は主要剥離面側からのプランティング加工が施され、下半に一部縫面が残る。左側面は下半に主要剥離面・背面両方からのプランティング加工が見られる。主要剥離面基部には、左側縁からの平坦剥離が見られる。

加工痕のある剥片

65 (1110) は腰岳牟田系黒曜石製の加工痕のある剥片である。下端には背面側から、上面には主要剥離面側から、数度の剥離が施され、ノッチ状の形状を呈す。左側面は素材剥片剥離時に階段状剥離となっており、使用によるものか、微細な剥離痕が見られる。

66 (1022) は椎葉川産黒曜石製の彫器である。下端には主要剥離面側からプランティング状の加工を施し、その後に主要剥離側に数度の剥離が行われている。上端も主要剥離面側に加工が見られる。

67 (519+785) は亀岳系黒曜石A群製の加工痕のある剥片である。幅広の剥片を素材とする。両側縁に背面側からの加工により抉入部が作り出されている。どちらも細かい複数回の加工によるものである。素材剥片の打面は、調整が行われている。

剥片

68 (1154) は亀岳系黒曜石A群製の縦長状の剥片である。

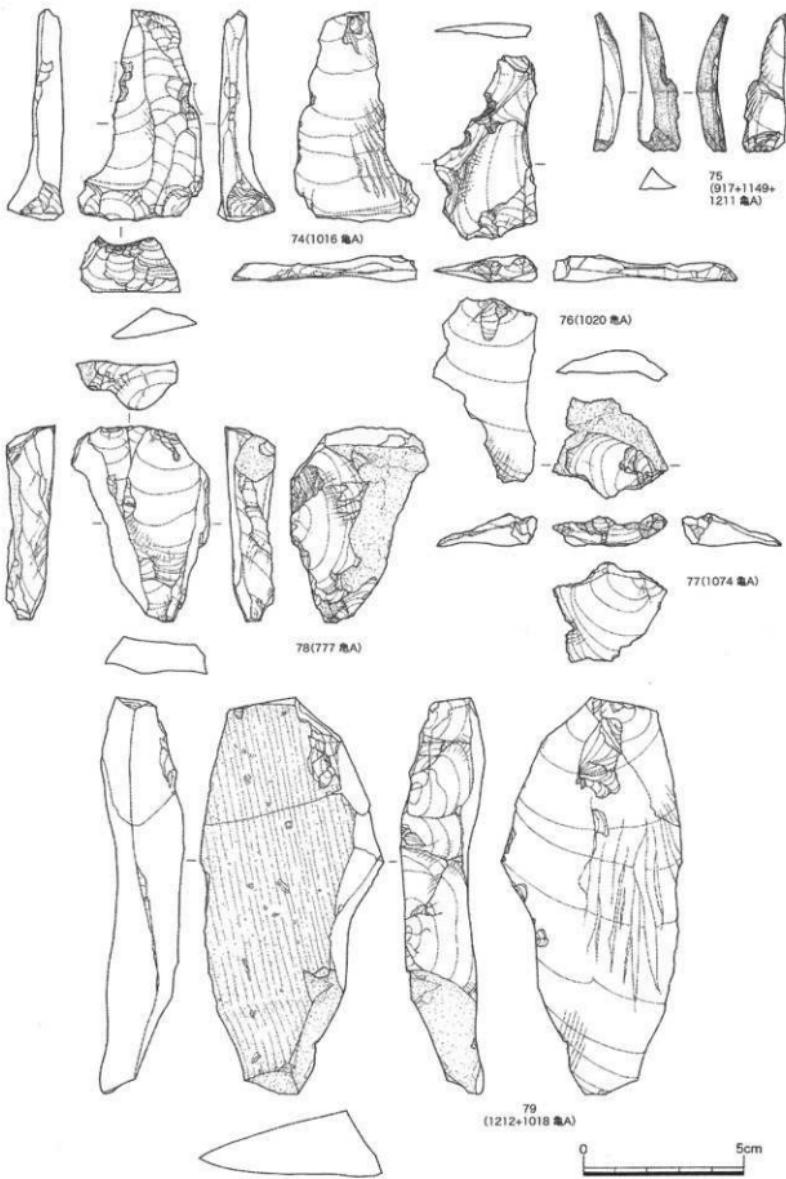
69 (1014) は亀岳系黒曜石A群製の縦長剥片である。背面及び右側面に縫面が残る。

70 (1150) は亀岳系黒曜石A群製の剥片である。打面は単剥離面打面。背面側は上方側からの連続する剥離の痕が見られる。下端は折れ。

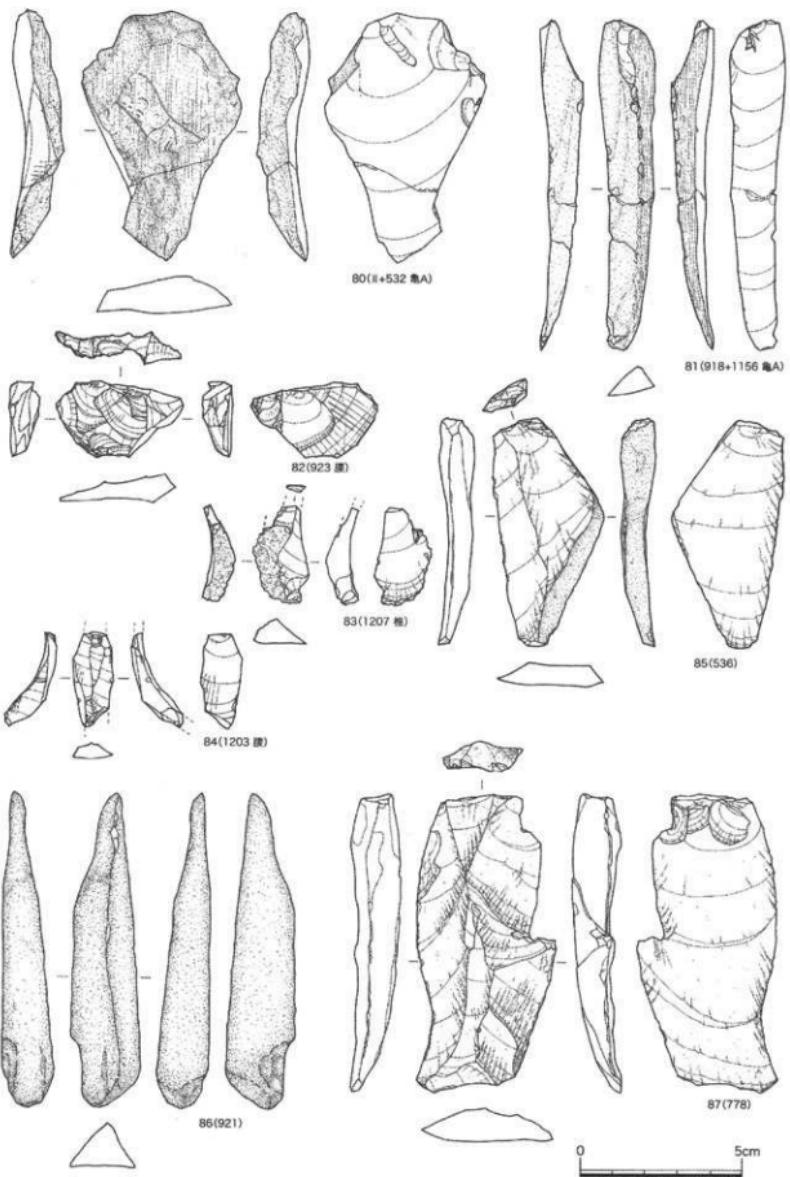
71 (1196) は亀岳系黒曜石A群製の厚手の縦長剥片である。背面下部には縫面が残る。背面の先行する剥離面から同様の厚手の剥片を連続して剥離した石核から剥離されたものである。下縁には、主要剥離面側からの使用によるものか細かい剥離が見られる。打面には作業面側からの調整が施されている。

72 (1157) は亀岳系黒曜石A群製の剥片である。背面には打面方向からの2度の剥離が行われており、連続して縦長剥片を剥離した様子が伺える。右側縁には縫面が残る。打面は複剥離面打面。作業面再生剥片とも考えられる。

73 (1244) は亀岳系黒曜石A群製の剥片である。打面は単剥離面打面。下端は、蝶番剥離により厚くなっている。



第29図 5区・27区出土遺物②(2/3)



第30図 5区・27区出土遺物③(2/3)

74 (1016) は危岳系黒曜石A群製の加工痕のある剥片である。下部がウートラバッセにより厚くなる剥片を素材とする。両側縁に主要剥離面側からの加撃により抉入状の加工痕が見られる。素材剥片は、縦長剥片剥離を行う石核の作業面再生剥片と考えられる。下面是石核の打面部分で、背面側からの細かい剥離で、打面調整が行われている。

75 (917+1149+1211) は危岳系黒曜石A群製の剥片である。石核調整の際の礫面を除去した剥片で、左側面は剥片剥離の際にハジケたものと思われる。

76 (1020) は危岳系黒曜石A群製の打面再生剥片である。作業面側からの剥離により打面再生を行っている。左側縁に3ヶ所の加工がありノッチ状の加工となっている。

77 (1074) は危岳系黒曜石A群製の打面再生剥片である。打面は作業面側からの大きな剥離で作られている。礫面を残している。作業面には2度の剥片剥離の痕跡が見られる。作業面側からの剥離で打面再生剥離が施されているが、打点や打瘤は明確ではない。

78 (777) は危岳系黒曜石A群製の残核である。上面及び下面から連続する縦長剥片を剥離している。

79 (1212+1018) は危岳系黒曜石A群製の剥片である。右側面には、背面の礫面からの調整剥離が行なわれている。広義の穂付き剥片と考えられ、石核調整の初期の剥片と考えられる。打面は礫面打面。剥片の大きさから、かなり大きな原石の持ち込みが予想される。

80 (532+II層出土剥片) は危岳系黒曜石A群製の加工痕のある剥片である。石核調整時の剥片で、背面は礫面。打点付近の左側縁に主要剥離面側へ剥離が施されている。

81 (918+1156) は危岳系黒曜石A群製の剥片である。背面は礫面。原石の角を落とした剥片。

82 (923) は腰岳牟田系黒曜石製の加工痕のある剥片である。不定形のやや厚みのある剥片を素材とする。左側縁は素材剥片剥離時の蝶番剥離である。下端は主要剥離面側から数度の剥離で加工されている。上面からは大き目の平坦剥離が施されており素材剥片の厚さを減じる格好となっている。また上面の左端は平坦剥離後に背面側からの剥離を行い、鋸歯状となっている。右側縁は加工後に折断されているようだ。

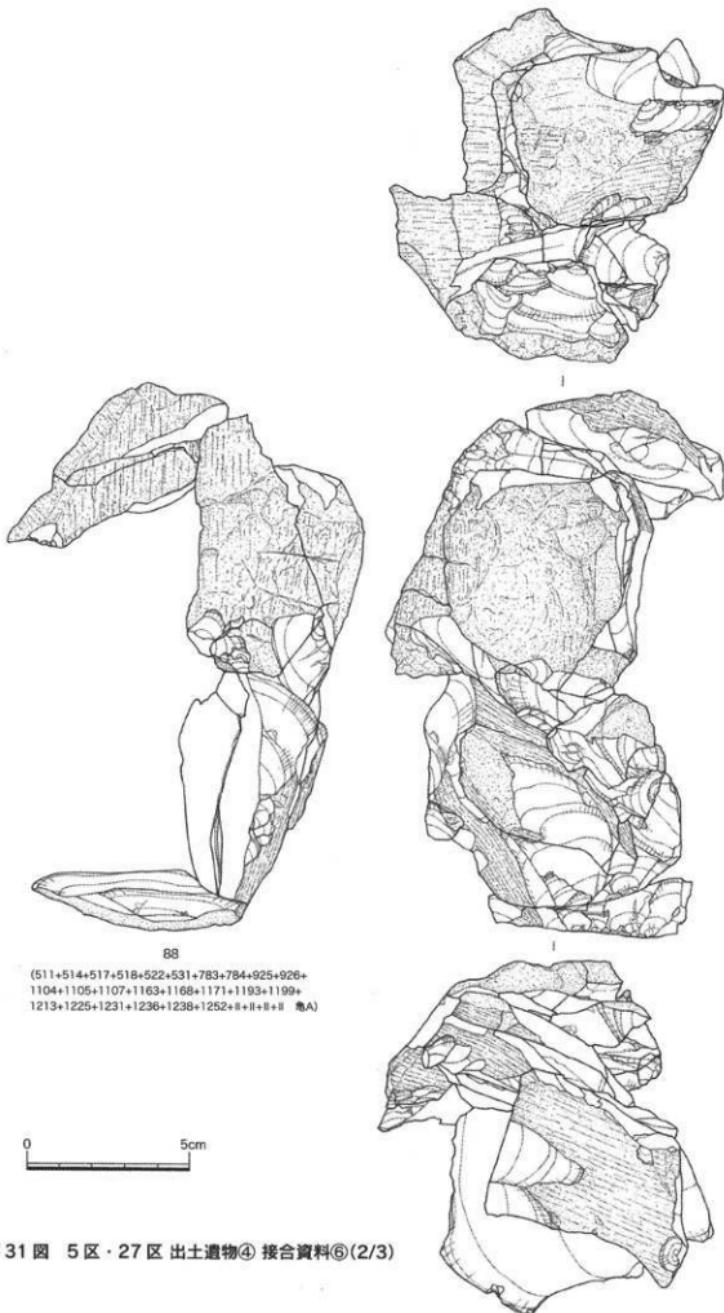
83 (1207) は椎葉川産黒曜石製の剥片である。背面左側は礫面。背面の上半部は階段状剥離となっている。

84 (1203) は腰岳牟田系黒曜石製の剥片である。打面と下端は当時の折れにより欠損する。

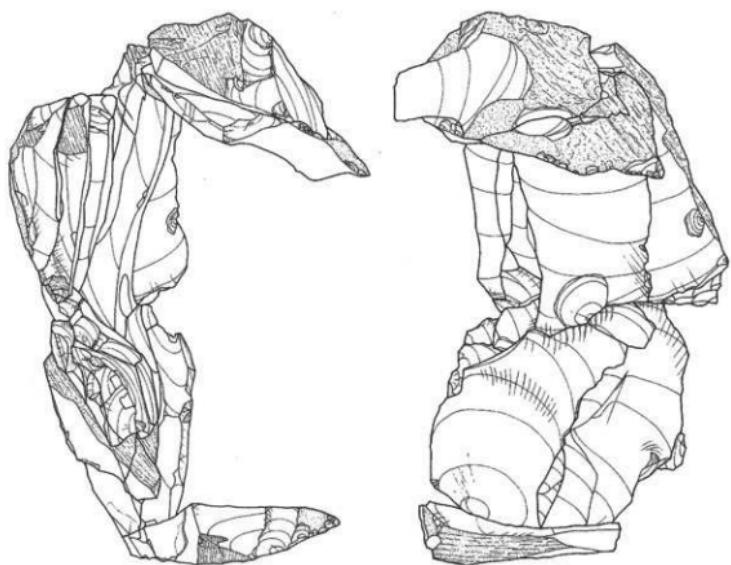
85 (536) は頁岩製と考えられる縦長剥片である。連続する縦長剥片を剥離している石核から剥離されたもの。右側縁は礫面が残っており、表面はなめらかな円礫であり、河床の礫が原石か。

86 (921) は砂岩質の石材を加工した尖頭状石器である。断面はきれいな正三角形をなし、先端が尖る。基部裏面には左側縁からの加工と見られる痕跡が見られる。

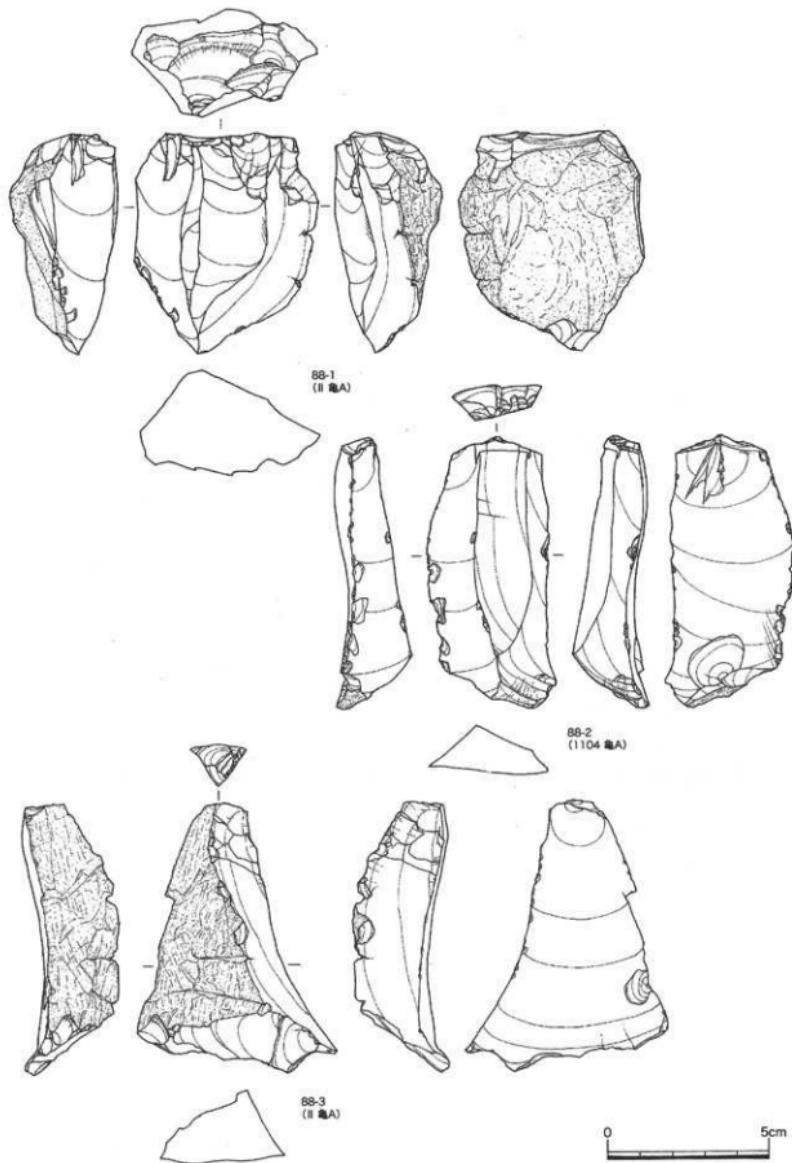
87 (778) は85 (536) と同様の頁岩製と考えられる石材の縦長剥片である。連続する縦長剥片を剥離している右核から剥離されたもの。背面の剥離痕から、同様の縦長剥片を剥離していた様子が伺える。85 (536) と87 (778) は、同石材の剥片やチップ等が見つかっていないので、剥片の状態で遺跡に持ち込まれたものと考えられる。



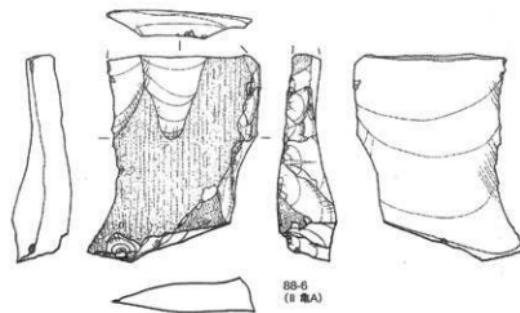
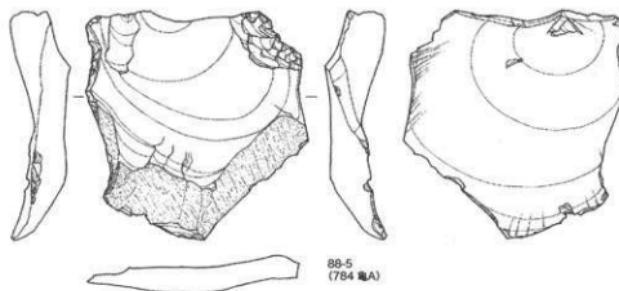
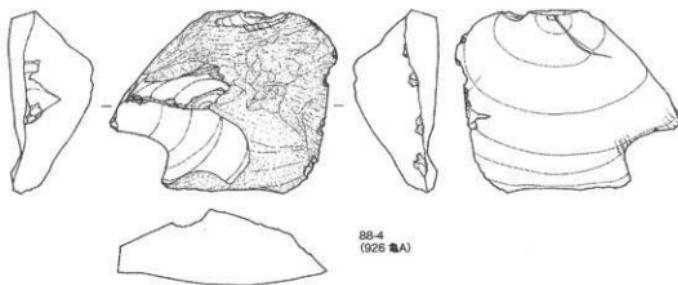
第31図 5区・27区出土遺物④ 接合資料⑥(2/3)



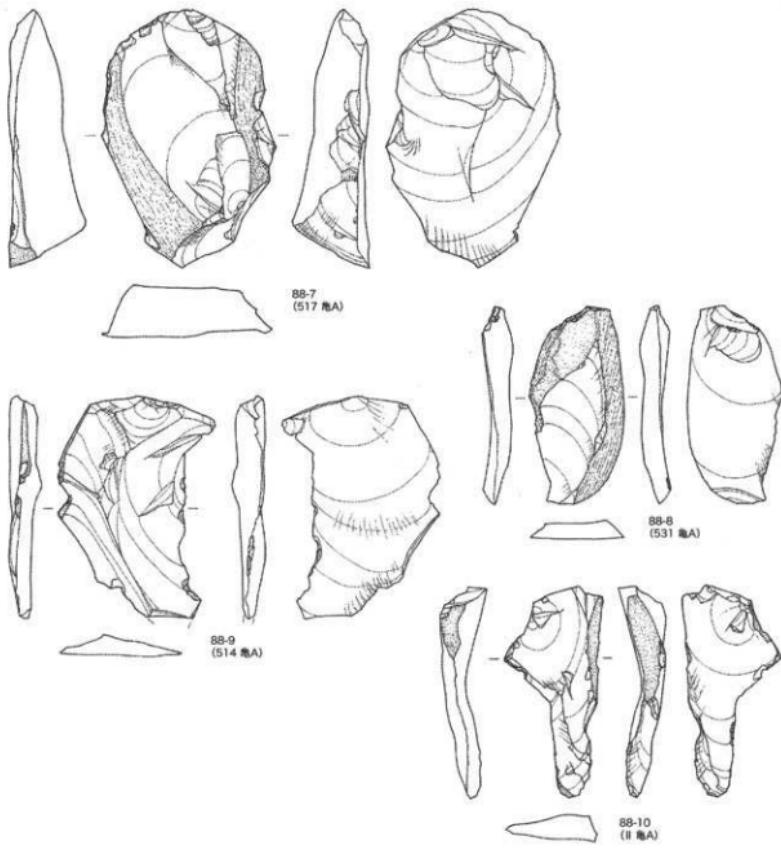
第32図 5区・27区出土遺物⑤ 接合資料⑥(2/3)



第33図 5区・27区出土遺物⑥ 接合資料⑥(2/3)

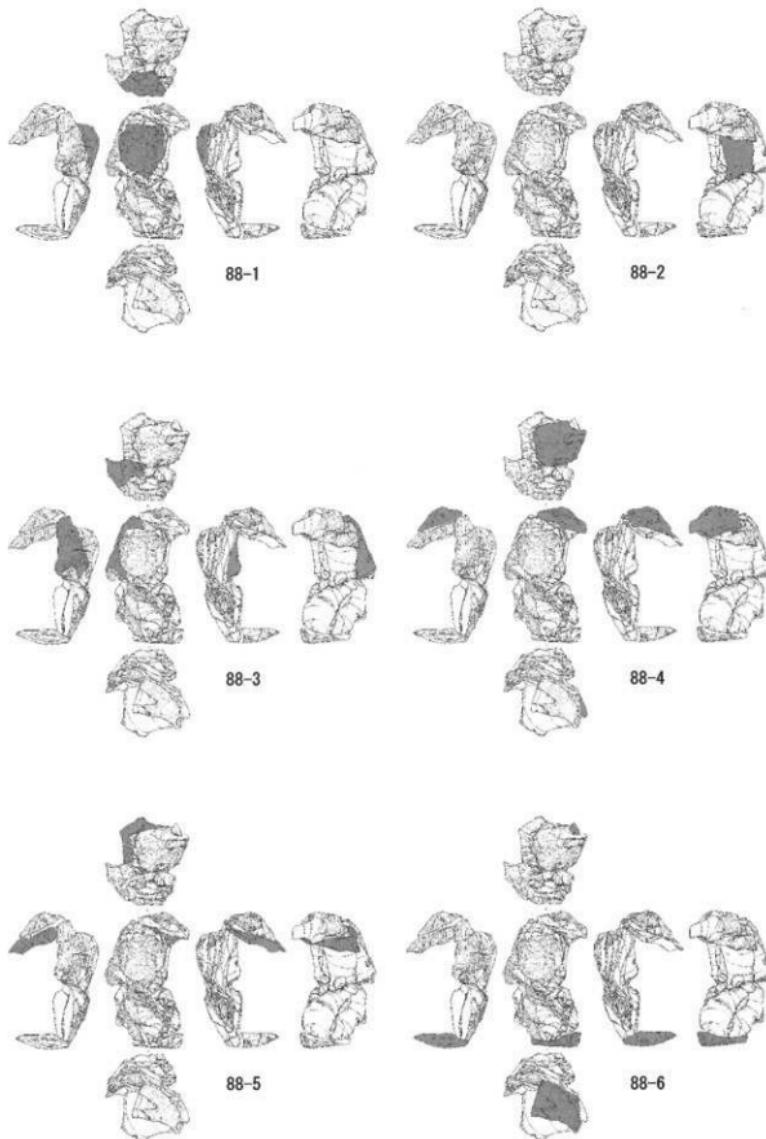


第34図 5区・27区出土遺物⑦ 接合資料⑥(2/3)

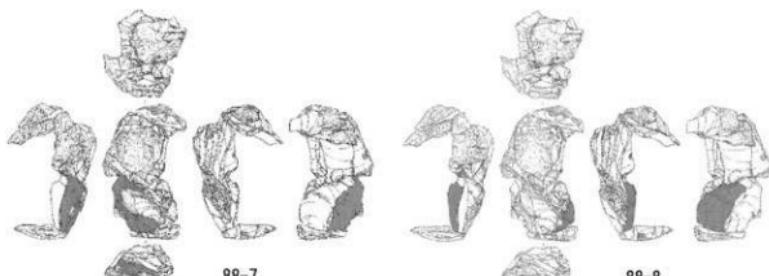


0 5cm

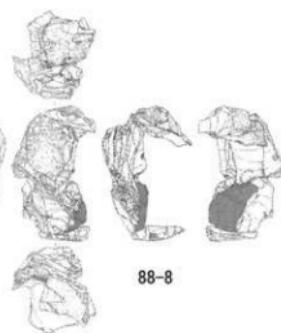
第35図 5区・27区出土遺物⑧ 接合資料⑥(2/3)



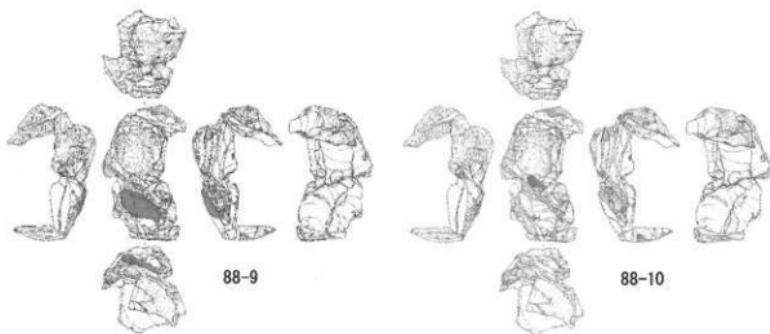
接合資料⑥ 個別石器配置図



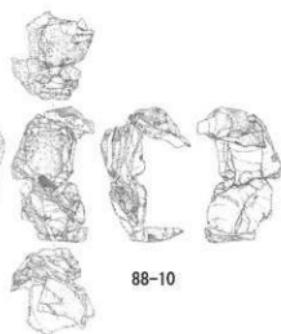
88-7



88-8



88-9



88-10

接合資料⑥ 個別石器配置図

接合資料 6

88 (511+514+517+518+522+531+783+784+925+926+1104+1105+1107+1163+1168+1171+1193+1199+1213+1225+1231+1236+1238+1252+Ⅱ+Ⅲ+Ⅳ+Ⅴ) は亀岳系黒曜石A群製の接合資料である。28 点の剥片が接合する。実測図から分かるように、原石の周囲の礫面を除去した際のものである。人頭大ほどの大きさの原石が予想される。前述の第 28 図～第 30 図にみられる石器群は、この接合資料が母岩と考えられるものが多い。第 29 図 79 などの大型の剥片などから、原石をそのまま持ち込み、剥片剥離を行っていたと思われる。剥離の手順は、角礫状の原石の角を剥離し、その剥離面を打面として原石を 90 度転回し礫面部分を剥離、その後その剥離面を打面として 90 度転回し剥離を行っており、原石周囲を 90 度ずつ転回しながら礫面の除去を行っている。その後上下からの剥離によって石核の調整を行ったものと考えられる。上下からの剥離の端部、実測図の中央部分は節理面となっている。

88-1 (Ⅱ) は亀岳系黒曜石 A 群製の、礫面を除去した際の厚い剥片を転用した石核である。打面調整は背面側から行われている。背面右側には、礫面除去を行った際の剥離面が残っており、この面が接合面である。したがってそれほど多くの剥片を剥離しているものではない。上層からの出土で元位置を離れた資料である。

88-2 (1104) は亀岳系黒曜石 A 群製の厚手の剥片で、原石の礫面除去後、石核調整のためのものである。周縁には使用によるものか微細な剥離が目立つ。打面は丁寧に調整されている。下端には節理面が見える。

88-3 (Ⅱ) は亀岳系黒曜石 A 群製の剥片。打面は丁寧に調整されている。右側面に 88-1 (Ⅱ) の正面右端の剥離面が接合する。

88-4 (926) は亀岳系黒曜石 A 群製の剥片。原石の礫面除去時のものである。周縁の微細な剥離は使用によるものか。

88-5 (784) は亀岳系黒曜石 A 群製の剥片で、88-4 (926) の主要剥離面が、背面の上方からの大きな剥離面に接合する。左側面に数箇所主要剥離面側からの細かい加工が施されており、右側面上部には丁寧な平坦剥離が見られる。

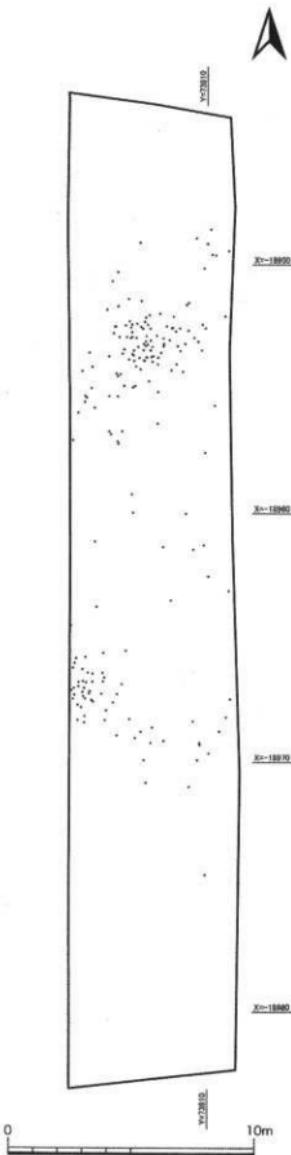
88-6 (Ⅱ) は亀岳系黒曜石 A 群製の剥片で、打面側は大きく欠損する。右側面には原石の調整当初の剥離が見られる。

88-7 (517) は亀岳系黒曜石 A 群製の剥片で、88-6 (Ⅱ) を剥離した後、下方からの加撃で剥離されたものである。打面は単剥離面打面。打面が 88-6 (Ⅱ) の主要剥離面に接合する。

88-8 (531) は亀岳系黒曜石 A 群製の剥片である。88-7 (517) の背面に接合する。

88-9 (514) は亀岳系黒曜石 A 群製の剥片。周囲の所々に微細な加工が見られる。打面は 88-6 (Ⅱ) の主要剥離面に接合し、背面右側の剥離面が 88-7 (517) の主要剥離面と接合する。

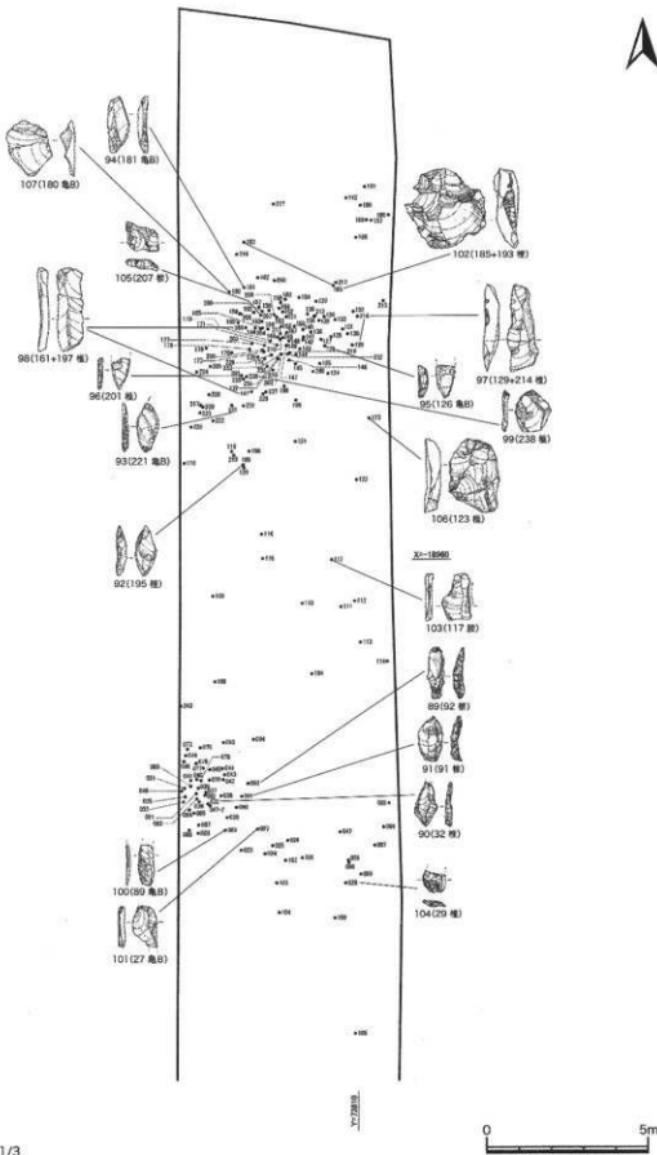
88-10 (Ⅱ) は亀岳系黒曜石 A 群製の剥片である。右側縁の上半部分は節理面である。



第36図
16区・17区 遺物出土状況①(1/200)

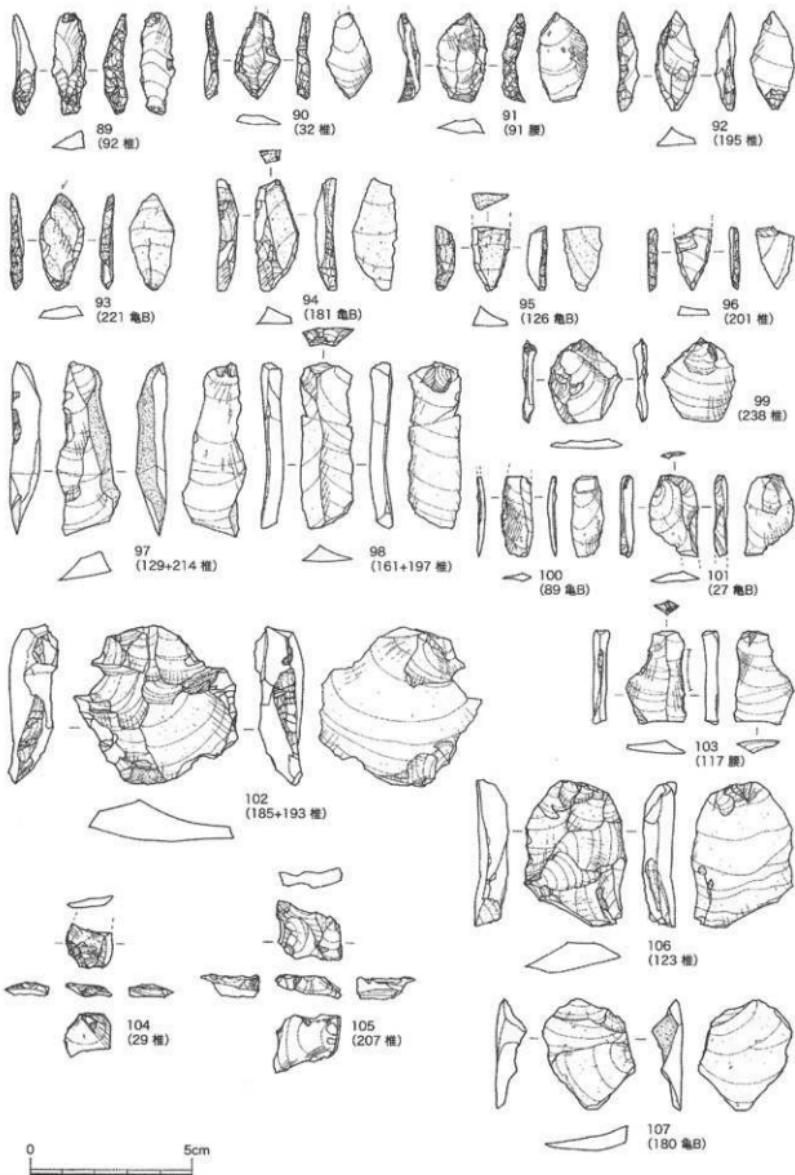
-16区・17区-

181点の石器が検出されており、19点を図示している。石器群は第VI層の上部頃より検出されており、AT降灰後の石器群と考えられ、26区や27区より後出する石器群と考えられる。石材分析の結果181点中33点が腰岳牟田系黒曜石製、69点が亀岳系黒曜石B群製、69点が椎葉川産黒曜石製の石器群ということが判明している。26区や27区のように単一の石材に特化するのではなく多くの石材が利用されており、雲仙市国見町龍王遺跡5区・6区と共通するものと見られる。石器の分布は2箇所の集中地点があるが、本来は26区のように調査区域外にも集中地点があることが予想される。石器群の内容は、小形のナイフ形石器群を主体とするもので、縦長剥片剥離技術が基本にあるものの、石材に応じて、幅広の剥片も素材としている。石器の接合関係も13点ほど見られるが、ほとんどが折面の接合資料で剥片剥離地ともなうものはほとんど見出せていない。また、13点の接合資料の内12点は北側(17区)の集中地点内に見られる。



石器 S=1/3

第37図 16区・17区 遺物出土状況②(1/150)



第38図 16区・17区出土遺物 (2/3)

ナイフ形石器

89 (92) は椎葉川産黒曜石製の2側縁加工ナイフ形石器である。尖端部は素材の形状を残しており、尖らない。右側縁は、尖端から基部にかけて全面に主要剥離面側からプランティング加工を施す。基部は左右両側縁ともに主要剥離面から細かい剥離が施され、下端部へ向けてすぼまるよう整形される。

90 (32) は椎葉川産黒曜石製のナイフ形石器である。うすく平坦な剥片を素材とする。尖端は折れにより欠損する。左側縁の上半部と右側縁下半部にプランティング加工が施される。

91 (91) は腰岳牟田系黒曜石製のナイフ形石器である。縦長剥片素材。下端部に自然面が残る。自然面は角礫状となっており、腰岳産の黒曜石か。右側縁は丁寧なプランティング加工が施されている。

92 (195) は椎葉川産黒曜石製の扁平な剥片を素材としたナイフ形石器である。左側縁と右側縁の下端に主要剥離面側からプランティング加工を施している。基部の主要剥離面側には、右側縁からの平坦剥離が施される。

93 (221) は亀岳系黒曜石B群製のナイフ形石器である。左側縁は主要剥離面側からの細かい加工で仕上げられ、先端から彎刃面が作出されている。

94 (181) は亀岳系黒曜石B群製のナイフ形石器である。打面を入れ変えて剥離する石核から剥離された剥片を素材とする。右側面下半と左側面の上半に主要剥離面側から加工が施されている。上端にも主要剥離面側から加工が施される。

95 (126) は亀岳系黒曜石B群製のナイフ形石器である。上半部は、当時の折れにより欠損する。両側縁には、主要剥離面側から加工が施され、左側縁下端の加工は、背面側からとなっている。

96 (201) は椎葉川産黒曜石製のナイフ形石器である。小形の剥片を素材とする。両側縁に主要剥離面側からのプランティングが施されている。上半部は、当時の折れにより欠損する。

その他の石器

97 (129+214) は使用痕のある縦長剥片である。右側縁に縛面が残る左側縁に主要剥離面側からの剥離が見られるが、打点はハッキリとせず、使用によって剥離したものか。左側縁の下端には、節理面が見られる。背面の剥離痕から、連続して縦長剥片剥離を行っている様子が伺える。

98 (161+197) は椎葉川産黒曜石製の縦長剥片である。連続して縦長剥片を剥離する石核から剥離された剥片。打面は作業面から調整されている。下端は発掘時のガジリ。

99 (238) は椎葉川産黒曜石製の剥片である。薄く剥離された縦長剥片素材。

100 (89) は亀岳系黒曜石B群製の縦長剥片である。上部は折れにより欠損する。

101 (27) は亀岳系黒曜石B群製の剥片である。下部は折れにより欠損する。

102 (185+193) は椎葉川産黒曜石製の搔器とした。厚手の幅広の剥片を素材とする。両側縁は主要剥離面側から加工が施されている。右側縁の白ぬき部分は、調査時のガジリである。左側縁は、主要剥離面側に平坦剥離が施されている。素材剥片の打面は単剥離面打面である。

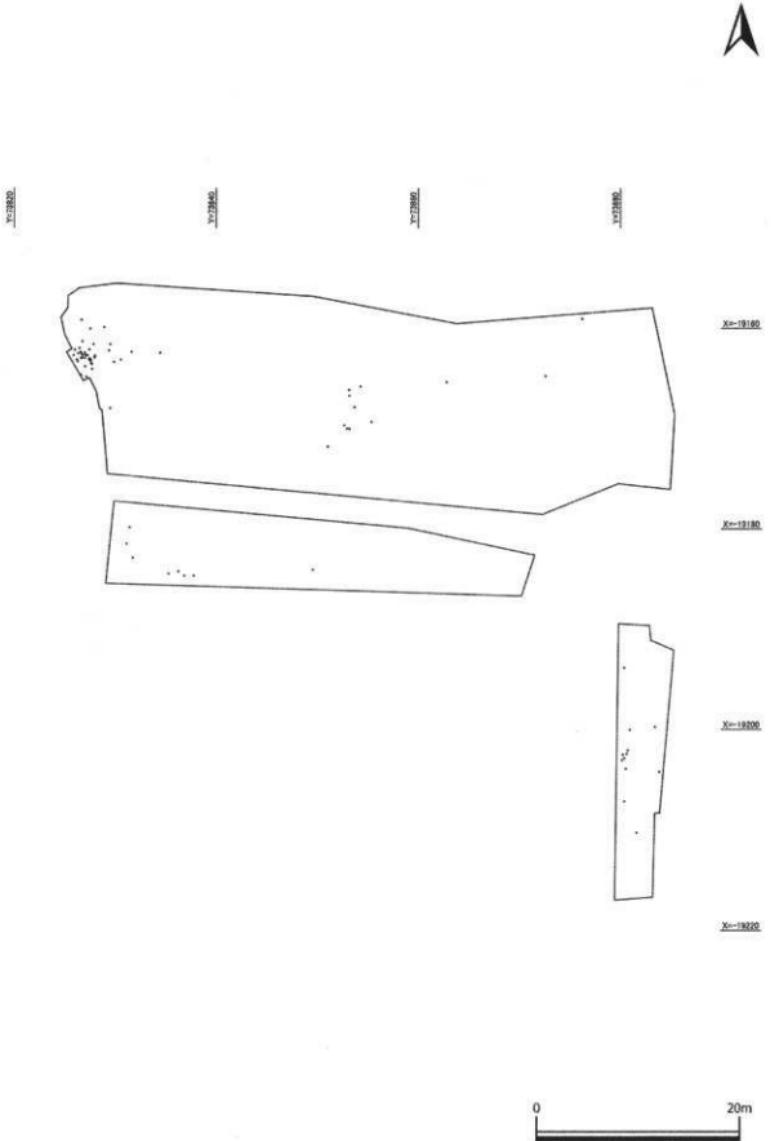
103 (117) は腰岳牟田系黒曜石製の使用痕のある縦長剥片である。下端は当時の折れで欠損する。背面側の右側縁には使用によるものか微細な剥離が見られる。左側縁には、細かいタッチの剥離が見られる。打面は、背面側から調整が施され、面取りも施されている。

104 (29) は椎葉川産黒曜石製の打面調整剥片である。

105 (207) は椎葉川産黒曜石製の打面再生剥片である。

106 (123) は椎葉川産黒曜石製の剥片である。背面側は上方や側面からの先行する剥離が見られる。

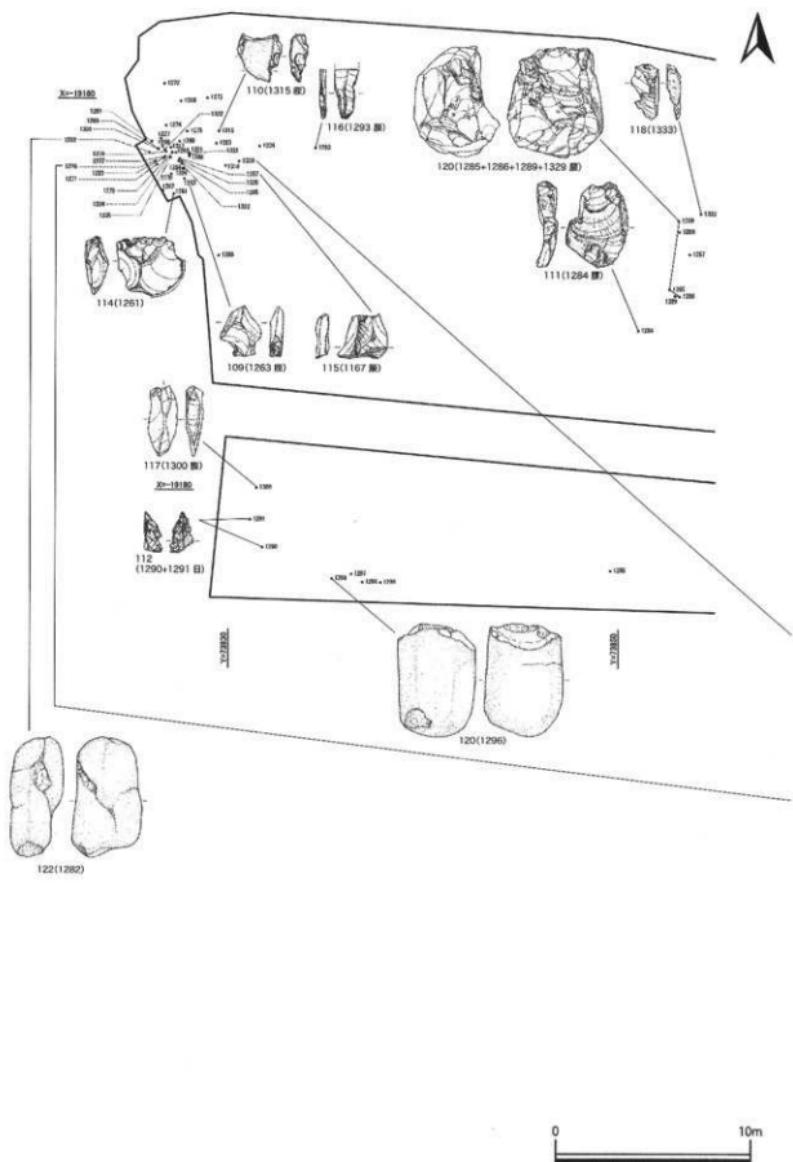
107 (180) は亀岳系黒曜石B群製の剥片である。打面は剥片剥離時にハジケたものか、欠損する。背面側は、右方向や上方向からの剥離が見られ、同様の幅のある、長さの短い剥片を剥離していたと考えられる。右側面には一部縛面が見られる。



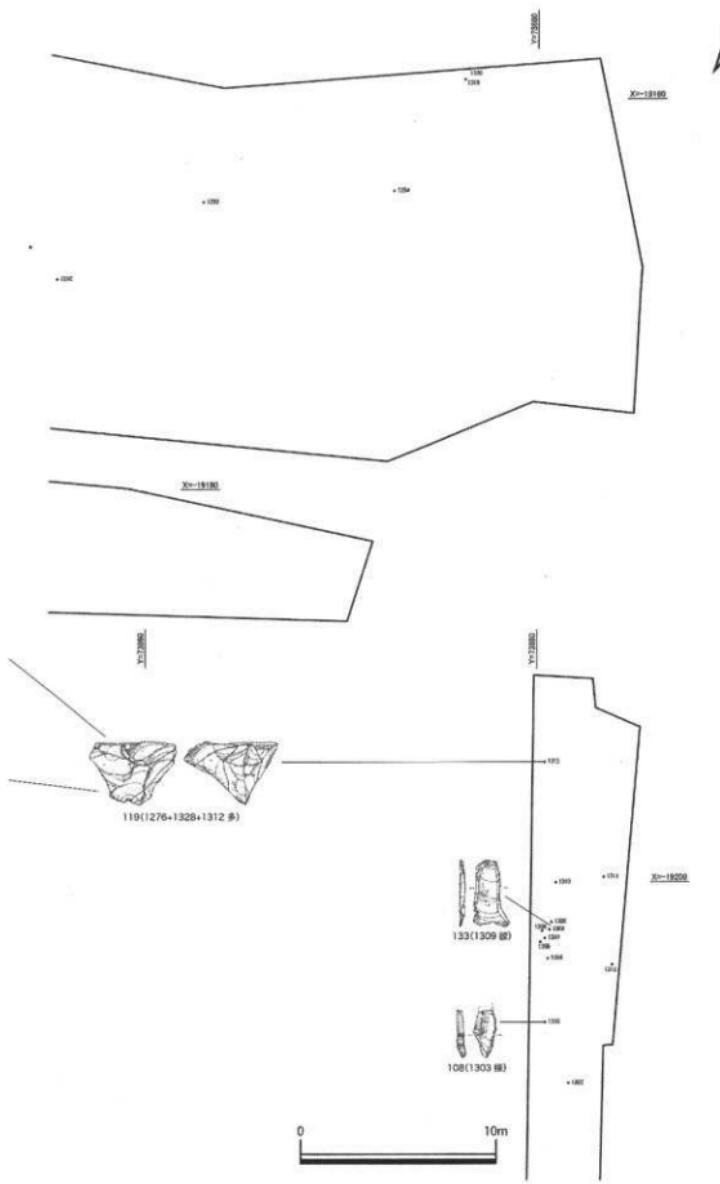
第39図 29区・30区・32区 遺物出土状況①(1/500)

—29区・30区・31区・32区—

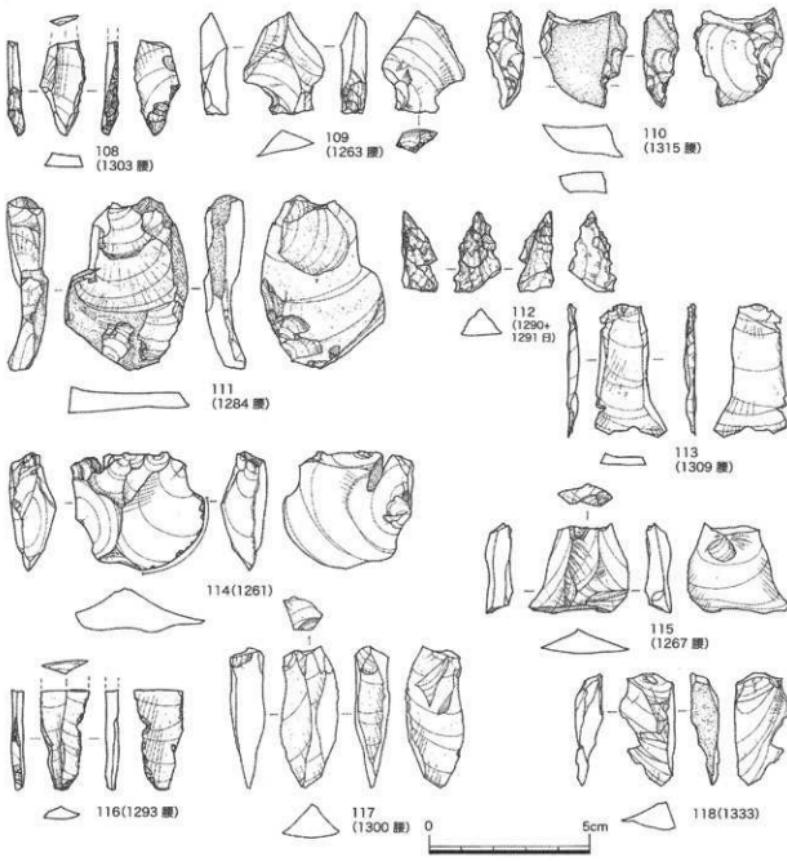
77点の石器が検出されており、15点を図示している。石器群は第VI層の上部頃より検出されており、AT降灰後の石器群と考えられる。地区内でも数箇所の集中地点が見られる。29区の西端の集中地点が比較的まとまった内容となっている。腰岳牟田系黒曜石を主体とした石器群で、今崎型ナイフ形石器が検出されている。多久の安山岩製の石器や石核も検出されているが、石核には約65m離れた32区出土資料が接合している。石器製作に使用されたと考えられる、石英製の敲石も検出されており、栗山遺跡・下栗山遺跡では唯一の石器である。30区では日東産黒曜石製の角錐状石器が検出されている。下半分を欠損する資料であるが、主要剥離面側からの調整剥片が接合している。栗山遺跡・下栗山遺跡では日東産の黒曜石はこの2点しか確認されておらず、北部九州産の石材以外で産地が分かるのはこの2点のみである。凝灰岩や頁岩と考えられる石材も検出されている地点があるが、原産地データも乏しく、また、資料数も少ないため判別できていない。今後、産地のデータや資料数の増加を図る必要がある。



第40図 29区・30区・32区 遺物出土状況②-1 (1/250)



第41図 29区・30区・32区 遺物出土状況②-2 (1/250)



第42図 29区・30区・32区出土遺物①(2/3)

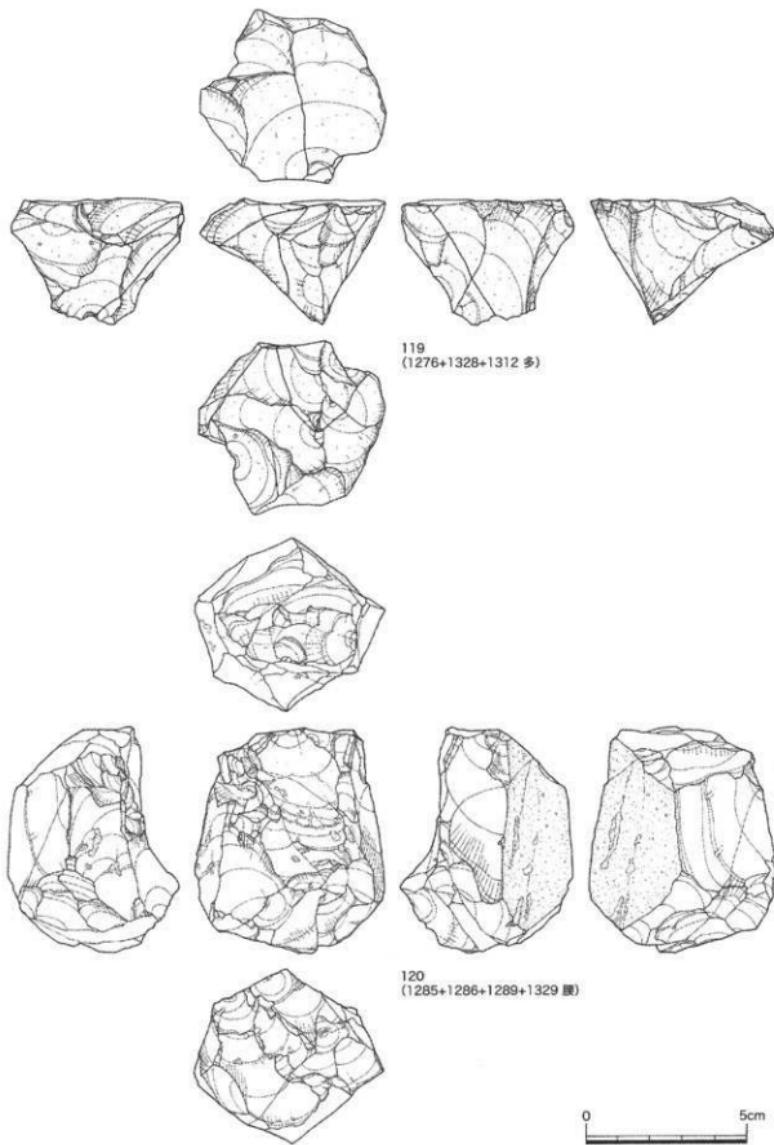
ナイフ形石器

108 (1303) は腰岳牟田系黒曜石製の継長剥片素材の2側縁加工ナイフ形石器である。右側縁は、主要剥離面側からの細かいプランティング加工が施されている。左側縁は、上半部を刃部とし、下半には、主要剥離面側からの大き目の剥離が施され、若干、抉れた形状となっている。また、主要剥離面側基部には、平坦剥離が施されている。先端部は当時の折れで欠損する。

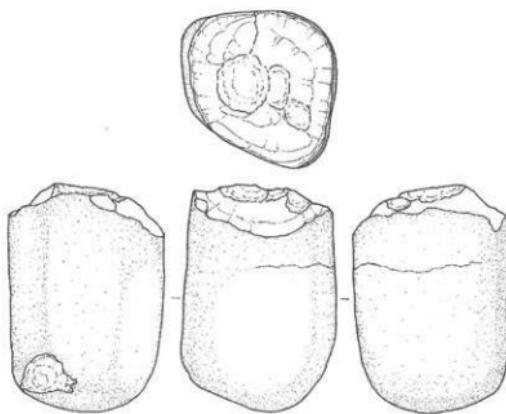
109 (1263) は腰岳牟田系黒曜石製の今峠型ナイフ形石器とした。求心状の剥片剥離を行う石核から剥離された剥片を素材とする。基部両側に、右側縁は背面側から、左側縁は主要剥離面側から加工が施され、バチ状に開く形状となっている。

抉入石器

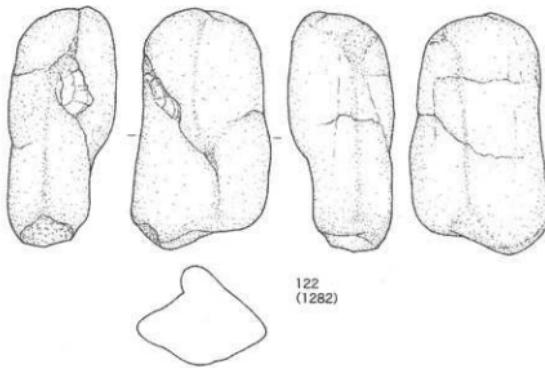
110 (1315) は腰岳牟田系黒曜石製の厚手の剥片を素材とした抉入石器である。背面と右側面は疊面である。上面は蝶番剥離となっている。左側縁は打面部分を除去するように背面側から加工が行われ



第43図 29区・30区・32区出土遺物②(2/3)



121
(1296)



122
(1282)



第44図 29区・30区・32区出土遺物③(2/3)

ている。右側縁下半に主要剥離側からの2度の剥離で抉入部分を作り出している。

加工痕のある剥片

111 (1284) は腰岳牟田系黒曜石製の加工痕のある剥片である。厚手の剥片で、背面側は所々に礫面が残る。礫面の形状から、角礫と考えられ、腰岳産と考えられる。右側縁の主要剥離面側に大振りな平坦剥離が施されている。下端は当時の折れである。左側縁には中央部分に節理面が見られ、左側縁に見られる、中央部から上下に広がるリングは、節理面の影響によるハジケによるものと思われる。

角錐状石器

112 (1290+1291) は日東産黒曜石製の角錐状石器である。下半分は当時の折れで欠損する。幅広の剥片を素材として、主要剥離面側からの加工が行われている。左側面には加工の際の調整剥片が接合する。日東産の黒曜石はこの二点しか確認できていない。

剥片

113 (1309) は腰岳牟田系黒曜石製の縱長剥片である。薄い剥片で、下方が広がる平面形状である。連続する縱長剥片剥離を行う石核から剥離されたと考えられる。

114 (1261) は産地不明黒曜石製の使用痕のある剥片である。背面には求心状の剥離痕が見られ、幅広の剥片を剥離する石核の作業面再生剥片とも考えられる。縞模様が顕著に見られる黒曜石が素材である。判別図では球磨白浜産黒曜石の近くにプロットされる。

115 (1267) は腰岳牟田系黒曜石製の剥片である。求心状に剥片剥離を行う石核から剥離された剥片で、下端は礫面が残っている。打面は単剥離面。背面側から一部加工が見られる。

116 (1293) は腰岳牟田系黒曜石製の縱長剥片である。上半部を欠損する。背面及び主要剥離面は上方からの剥離痕が見られる。連続する縱長剥片剥離を行う石核から剥離された剥片。両側縁には、微細な剥離痕が見られ、使用によるものであろうか。

117 (1300) は腰岳牟田系黒曜石製の厚みのある縱長剥片である。背面の剥離痕から、上方から連続した剥片剥離が行われていたことがわかる。しかしながら、あまり均整のとれた剥片を剥離していたわけではなさそうだ。右側縁の主要剥離面側は発掘時のガジリである。打面は単剥離面打面。

118 (1333) は剥片である。白色の表面に黒色のすじ状の文様が入る。凝灰岩と考えられる。右側面は礫面となっており、縞色を帶びている。今回の調査では、1点のみの出土である。熊本産の石材か。背面・主要剥離面ともに、きれいな剥離ではなく、加熱の力がうまく抜けていないようだ。

石核

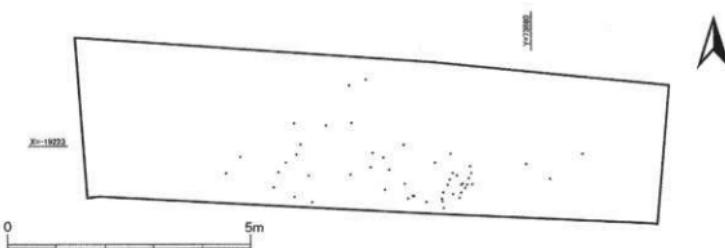
119(1276+1328+1312)は多久産安山岩製の石核である。上面の平らな打面と下端を入れ変えながら、剥片剥離を行う石核である。上面を打面として剥離した剥片と、上面の打面再生剥片が接合している。

120 (1285+1286+1289+1329) は腰岳牟田系黒曜石製の角礫を素材とする石核である。上下を入れ変えて剥片剥離を行っているが、最終的には、中央部分に不純物が多く見られ、ねらった剥片が剥離できなくなっている。その後、打面を正面に変え、下端部分でも剥片剥離を行っている。4点の接合資料であるが、不純物や節理面の影響により剥離したものと考えられる。

敲石

121 (1296) は研磨された礫である。在地の角閃石安山岩を素材とする。上半を欠損するものの、周囲の4面が研磨されているように見える。下端も丸く整形されているようだ。一部に水結によるものか破礫が見られるが、全面にわたって表面はなめらかである。

122 (1282) は石英製の敲石である。丸みを帯びた、水磨礫を素材としている。左側縁の下端及び右側縁の上端に敲打による潰痕が顕著に見られる。ちょうど石材の対角線上の位置となる。



第45図 2区 遺物出土状況①(1/100)

-2区・3区-

2区では51点の石器が検出されており、13点を図示している。石器群は第VI層直上の土層より検出されており、百花台遺跡群第IV層に相当するものと考えられる。典型的な百花台型台形石器が6点出土している。石材は腰岳牟田系黒曜石27点、淀姫系黒曜石23点、椎葉川産黒曜石1点となってい。淀姫系黒曜石は碎片ばかりである。

3区では65点の石器が検出されており、9点を図示している。石器群は第VI層直上の土層より検出されている。定型的な石器は見つかっていないが、石材は川棚大崎産黒曜石14点、多久安山岩45点、などとなっており、これまで報告してきた地点と大きく石材の内容が異なる。

2区・3区は隣り合った場所であるがその内容から時期差があると考えられる。

一出土石器一

百花台型台形石器

123(2-31)は腰岳牟田系黒曜石製の百花台型台形石器である。上部右端部を欠損するがきれいな逆台形の資料で、やや上部両端が張り出す。打面を固定した石核から剥離された小形石刃が素材である。

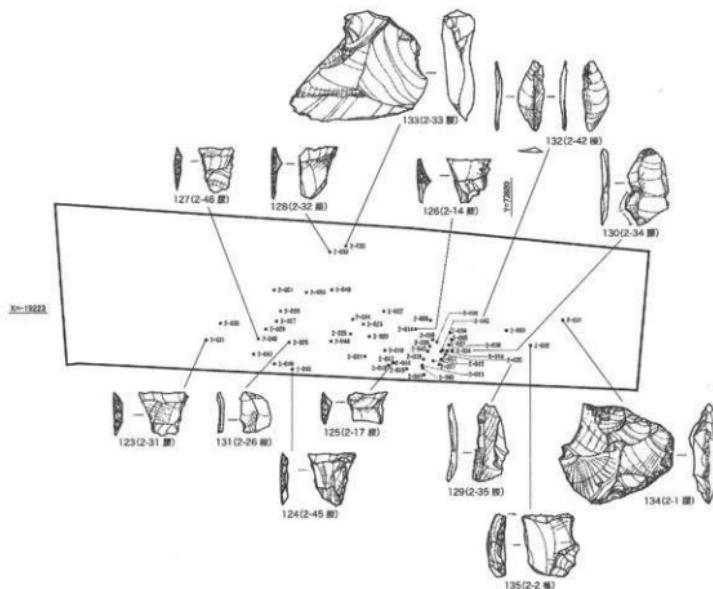
124(2-45)は腰岳牟田系黒曜石製で、1と同様に上部両端が張り出すタイプである。素材はやや寸詰まり状の剥片であろう。

125(2-17)は腰岳牟田系黒曜石製で、上部左端部を欠損しており、本来は1や2と同様の両端が張り出すものと考えられる。幅広であるが、下端が折れており、本来はもう少し長さのある資料である。

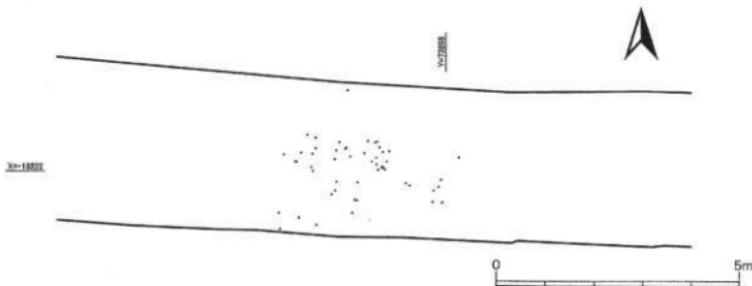
126(2-14)は腰岳牟田系黒曜石製で、背面の稜線が高く厚みがある。下端は発掘時のガジリがあり折れている。左側面上半は6点の台形石器の中で唯一背面方向からの剥離が行われている。

127(2-48)は腰岳牟田系黒曜石製の両側縁が直線的な資料である。上部右端部は欠損する。背面下半は下方からの剥離が見られる。

128(2-32)は薄い剥片を素材としており、透明度の高い資料である。左側面は主要剥離面側から調整が行われるもの、折断面が残っており、ほとんど折断時の形状のままである。



第46図 2区 遺物出土状況②(1/100)



第47図 3区 遺物出土状況①(1/100)

その他の石器

129 (2-35) は腰岳牟田系黒曜石製の小形石刃である。石材は透明感がある。背面の先行する剥離面から、連続して縦長状の剥片を剥離していたものと考えられる。

130 (2-6+2-34) は腰岳牟田系黒曜石製の小形石刃である。連続して小石刃を剥離する石核から剥離されている。左側縁下半には、主要剥離面側からの微細な剥離が見られ、使用痕と思われる。

131 (2-26) は腰岳牟田系黒曜石製の小形石刃である。石材は透明感がある。上部は折れている。

132 (2-42) は腰岳牟田系黒曜石製の小形石刃である。石材は一部に透明感があり、縞模様も見られる。連続して縦長剥片を剥離する石核から剥離された剥片。

133 (2-33) は腰岳牟田系黒曜石製の剥片である。求心状の剥離を行う石核から剥離された剥片。辺縁部に微細な剥離があり、使用痕か。

134 (2-1) は腰岳牟田系黒曜石製のスクレイパーである。求心状の剥離を行う石核から剥離された剥片を素材とする。打面は単剥離面打面。打面側は、背面・主要剥離面側どちらにも平坦剥離が施され、石器の厚さを減じる格好となっている。右側縁から下線にかけては主要剥離面側からの細かい剥離が施されスクレイパー状の加工となっている。

135 (2-2) は椎葉川産黒曜石製の加工痕のある石器である。左側縁から下端にかけては、背面側からのプランティング状の加工が施されている。素材剥片の剥離時の打点は左側縁に残っており、加工を施した後に素材剥片の剥離が行われている。上端は、左側縁からの加工により彫器となっている。右側縁は、素材剥片剥離時に蝶番剥離となっている。

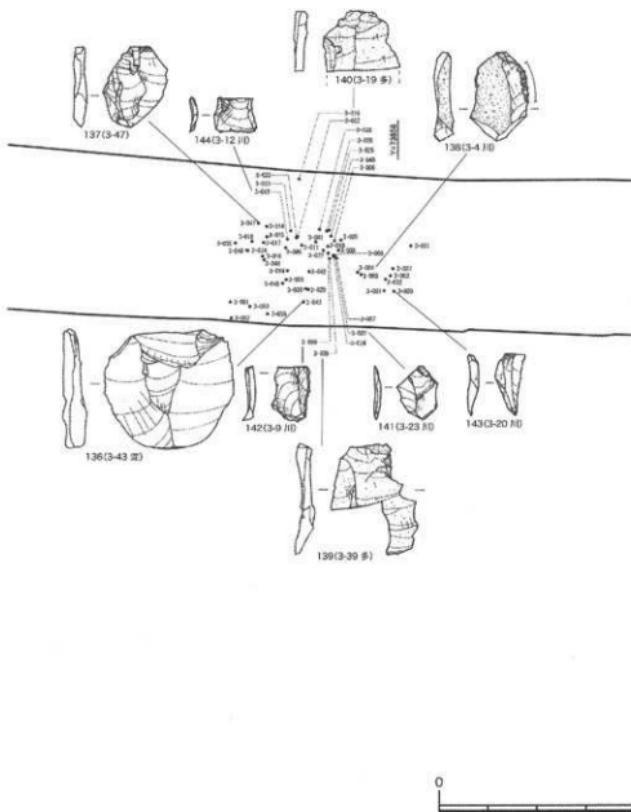
136 (3-43) は淀姫系黒曜石製の剥片である。幅広の剥片を連続して剥離する石核から剥離された剥片。背面側には上方からの剥離痕が見られる。下端は蝶番剥離となっている。打面部分は当時の折れにより欠損する。

137 (3-47) は剥片である。凝灰岩系の石材。幅のある小型の剥片を連続して剥離した石核から剥離されたものと考えられる。

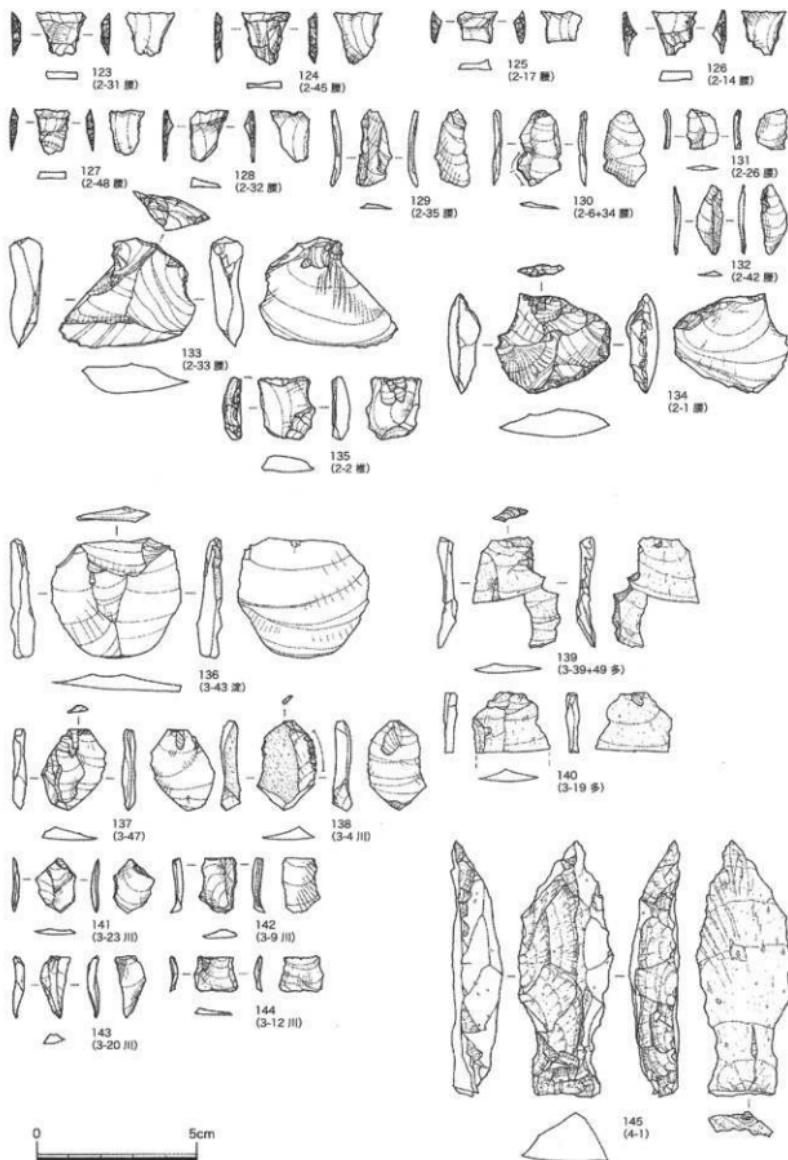
138 (3-4) は川棚大崎産黒曜石製の使用痕のある剥片である。背面に礫面の残る剥片を素材とする。右側縁の背面側に使用によるものと思われる微細な剥離がある。

139 (3-39+3-49) は多久産安山岩製の縦長剥片である。下半を折れて欠損するが、連続する縦長剥片を剥離する石核から剥離された剥片。打面は作業面側から調整が行われている。

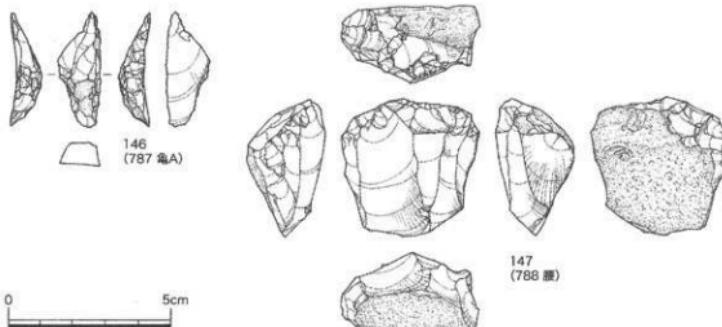
140 (3-19) は多久産安山岩製の縦長剥片である。連続して縦長剥片を剥離する石核から剥離された剥片。下半は当時の欠損。



第48図 3区 遺物出土状況②(1/100)



第49図 2区・3区・4区出土遺物 (2/3)



第50図 28区出土遺物 (2/3)

141 (3-23) は川棚大崎産黒曜石製の縦長剥片である。石材は、全体的に縞模様が入る。背面の先行する剥離痕から、連続して縦長剥片を剥離していたと考えられる。

142 (3-9) は川棚大崎産黒曜石製の小形のエンドスクリイバーである。縦長の剥片を素材とする。上部は当時の折れ。

143 (3-20) は川棚大崎産黒曜石製の縦長剥片である。上方からの連続な縦長剥片剥離を行う石核から剥離された剥片。

144 (3-12) は川棚大崎産黒曜石製の縦長剥片である。石材は縞模様が入る。背面の先行する剥離痕から連続して縦長剥片を剥離していたと考えられる。

剥片尖頭器

145 (4-1) は产地不明の安山岩製の剥片尖頭器である。厚い剥片を素材とする。打面は単剥離面打面。主要剥離面側から大きな調整剥離を施し、背面中央に稜を作り出している。両側縁の下半には、抉りが入り、基部がバチ状に広がる。先端は、細かく調整が施され、先鋭である。

ナイフ形石器

146 (787) は亀岳系黒曜石A群製のナイフ形石器である。厚手で幅広の剥片を素材とし、背面の下半には礫面が残る。右側縁は主要剥離面側からプランディング加工が施され、最も厚みのある中央部付近は背面側からも細かい加工が見られる。左側面は下半に主要剥離面側からプランディング加工が施され、若干抉れたような形状となっている。上半部は剥片のエッジ部分を刃部としており、全体の形状は切出形となっている。主要剥離面の白抜き部分はガジリである。

石核

147 (788) は腰岳牟田系黒曜石製の石核である。礫面の形状から、腰岳産の亜角礫を素材とした石核である。裏面は平坦な礫面となっている。打面と作業面の角度は90°以下となっている。打面は左側縁方向からの丁寧な剥離によって調整されており、一部には、作業面側からの細かい面取りも施されている。打面の左側縁方向からの調整剥離は、礫面を除去するための、うすい剥離となっている。上方から連続して縦長剥片を剥離している様子が見られる。右側面の剥離は礫面打面となっており、石核調整のためのものと考えられる。

第1表 旧石器時代遺物計測表（実測回帰式遺物）

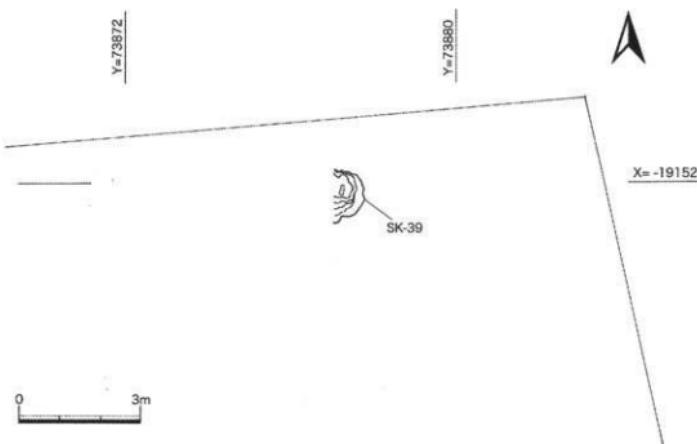
番号	番号	箇	通路	部位	基	分析による石材判定		固	標
						固	合		
1	12	016	Vt-16	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	板広斜片岩・基盤加工・青銅器表面・御座(角鉢・鏡)			
2	002		Vt-16	加工成のあら刻片	高見山系	板広斜片岩・打削剥離面			
3	003		Vt-16	加工成のあら刻片	高見山系	板広斜片岩・打削剥離面			
4	13	012	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	高見山系加工工房・板広斜片岩			
5	12	015	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	板広斜片岩			
6	12	034	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	板広斜片岩			
7	12	062	Vt-2	加工成のあら刻片	穂先田山系高層岩	ノターアル成形・複数面	(面端・手縫)		
8	12	063	Vt-2	加工成のあら刻片	穂先田山系高層岩	青銅器表面・打削剥離面			
9	26	082	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	高見山系加工			
10	26	593	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	高見山系加工			
11	26	811	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	一削除加工・青銅器表面加工			
12	26	349	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	複合資料70	上部剥離		
13	26	572	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	複合資料70	二削除加工・青銅器表面加工		
14	26	573	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	複合資料70	三削除加工・青銅器表面加工		
14	26	118	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	上部剥離・二削除加工・青銅器表面			
15	26	216	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	上部剥離・青銅器表面加工			
16	26	318	Vt-8	ナイフ形石槽	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	複合資料70	複合資料70	
17	26	274	Vt-8	鈎状石槽	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	複合資料70	複合資料70	
18	26	275	Vt-8	鈎状石槽	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	複合資料70	複合資料70	
19	26	379	Vt-8	加工成のあら刻片	穂先田山系高層岩	上部剥離			
20	26	375	Vt-8	加工成のあら刻片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	
21	26	785	Vt-8	加工成のあら刻片	穂先田山系高層岩	上部剥離・部分的に理面			
22	26	844	Vt-8	使用成のあら刻片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩・打削剥離・金剛面に使用感・裏臍の使用			
23	26	493	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	
24	26	771	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	
25	26	390	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	
26	25	225	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	
27	26	244	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	
28	26	1000	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	
29	26	245	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	
30	26	319	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	
31	26	497	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	上部・下部剥離		
32	26	487	Vt-8	作焉產生刺片	穂先田山系高層岩	穂先田山系高層岩	下部剥離・打削剥離面		
33	26	247	Vt-8	刺片	穂先田山系高層岩	203と複合			
34	26	263	Vt-8	刺片	穂先田山系高層岩	247と複合			
35	26	1004	Vt-8	刺片	穂先田山系高層岩				
36	26	742	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	左側斜面及び下側斜面			
37	26	278	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	上部剥離・下部剥離			
38	26	248	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	上部剥離			
39	26	734	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	上部剥離			
40	9	9-83	Vt-8	石塊	穂先田山系高層岩	直線面・打削剥離・背面側面・打削の一部各スクリーパーにより削除			
41	26	364	Vt-8	石塊	穂先田山系高層岩	スクリーパーによる削除			
42	26	1193	Vt-8	石塊	穂先田山系高層岩	打削剥離・鍔長刺片剥離・2つに割れている			
43	26	967	Vt-8	打削剥離剥片	穂先田山系高層岩	打削剥離・鍔長刺片剥離			
44	26	265	Vt-8	打削剥離剥片	穂先田山系高層岩	打削剥離			
45	26	687	Vt-8	加工成のあら刻片	穂先田山系高層岩	直線面			
46	1	76	395	Vt-8	石塊	穂先田山系高層岩	工具による削除の跡痕		
47	2	26	236	Vt-8	鍔長刺片	穂先田山系高層岩	作業面を差し上げ入れ削る・削面		
48	2	26	659	Vt-8	チップ	穂先田山系高層岩	後退貯留		
49	26	276	Vt-8	チップ	穂先田山系高層岩	直線面・打削剥離・背面側面・打削の一部各スクリーパーにより削除			
50	26	277	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	大削・直線面打削			
51	26	278	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	直線面・打削・削除面			
52	4	76	954	Vt-8	チップ	穂先田山系高層岩	直線面・打削・削除面		
53	5	256	Vt-8	石塊	穂先田山系高層岩	上部剥離・石面面・削面			
54	6	26	855	Vt-8	加工成のあら刻片	穂先田山系高層岩	削面・直削面・打削面・下部剥離・右側斜面		
55	7	26	1038	Vt-8	加工成のあら刻片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
56	7	26	255	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
57	7	26	256	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
58	7	26	257	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
59	7	26	258	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
60	7	26	259	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
61	7	26	260	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
62	7	26	261	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
63	7	26	262	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
64	7	26	263	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
65	7	26	264	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
66	7	26	265	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
67	7	26	266	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
68	7	26	267	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
69	7	26	268	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
70	7	26	269	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
71	7	26	270	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
72	7	26	271	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
73	7	26	272	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
74	7	26	273	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
75	7	26	274	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
76	7	26	275	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
77	7	26	276	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
78	7	26	277	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
79	7	26	278	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
80	7	26	279	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
81	7	26	280	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
82	7	26	281	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
83	7	26	282	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
84	7	26	283	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
85	7	26	284	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
86	7	26	285	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
87	7	26	286	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
88	7	26	287	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
89	7	26	288	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
90	7	26	289	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
91	7	26	290	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
92	7	26	291	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
93	7	26	292	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
94	7	26	293	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
95	7	26	294	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
96	7	26	295	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
97	7	26	296	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
98	7	26	297	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
99	7	26	298	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
100	7	26	299	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
101	7	26	300	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
102	7	26	301	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
103	7	26	302	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
104	7	26	303	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
105	7	26	304	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
106	7	26	305	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
107	7	26	306	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
108	7	26	307	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
109	7	26	308	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
110	7	26	309	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
111	7	26	310	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
112	7	26	311	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
113	7	26	312	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
114	7	26	313	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
115	7	26	314	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
116	7	26	315	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
117	7	26	316	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
118	7	26	317	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
119	7	26	318	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
120	7	26	319	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
121	7	26	320	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
122	7	26	321	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
123	7	26	322	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
124	7	26	323	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
125	7	26	324	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
126	7	26	325	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
127	7	26	326	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
128	7	26	327	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
129	7	26	328	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
130	7	26	329	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
131	7	26	330	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
132	7	26	331	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
133	7	26	332	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
134	7	26	333	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
135	7	26	334	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
136	7	26	335	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
137	7	26	336	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
138	7	26	337	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
139	7	26	338	Vt-8	鋸片	穂先田山系高層岩	後退貯留		
140	7	26	339	Vt-8	鋸片				

高さ (mm)	幅 (mm)	奥行 (mm)	重さ (kg)	X座標	Y座標	Z座標	K	Mn	Fe	Rb	Sr	V	Zr	Pb	Mo-N	Gr 密度 (kg/m ³)	log ₁₀ K
0.00	2.70	0.85	14.0	-18.073265	73.006244	177.073	71.075	25.513	600.007	318.000	96.938	134.489	222.007	41.253	4.218	12.538	1.000
0.90	4.25	1.65	18.0	-18.074067	73.007385	177.363	55.698	36.205	95.953	298.000	84.074	287.050	22.755	4.486	33.884	1.495	
1.80	2.00	0.85	13.3	-18.074640	73.008525	177.672	57.028	35.400	95.953	298.000	84.074	287.050	22.755	4.486	33.884	1.495	
2.70	2.00	0.85	13.3	-18.075182	73.009665	177.982	58.458	36.205	95.953	298.000	84.074	287.050	22.755	4.486	33.884	1.495	
3.60	1.15	0.45	3.2	-18.076576	73.010805	178.302	57.966	35.400	95.953	298.000	84.074	287.050	22.755	4.486	33.884	1.495	
4.50	1.00	0.45	8.8	-18.077448	73.011945	177.058	67.456	28.653	88.414	240.043	215.318	109.025	339.246	24.000	3.315	22.314	1.106
5.40	1.20	0.60	8.8	-18.078367	73.013085	177.298	68.963	28.007	97.291	241.000	86.993	133.471	224.221	41.109	4.238	32.749	0.906
6.30	0.80	0.45	8.8	-18.079307	73.014225	177.538	64.408	29.957	82.049	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	31.000
7.20	3.70	3.35	30.0	-18.080363	73.015365	177.778	64.408	29.957	82.049	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	31.000
8.10	0.80	0.45	8.8	-18.081307	73.016505	177.778	64.408	29.957	82.049	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	31.000
9.00	1.25	0.60	2.8	-18.082305	73.017645	178.192	65.852	30.152	83.004	249.693	343.710	95.602	245.029	28.701	4.142	36.791	0.900
9.90	1.05	0.65	1.8	-18.083205	73.018785	178.045	60.553	28.473	81.092	241.403	339.082	95.506	245.403	28.163	4.087	36.847	1.000
10.70	2.20	0.45	1.8	-18.087223	73.019925	178.768	62.124	31.237	638.166	257.917	398.385	98.398	251.862	26.643	4.095	37.123	1.012
11.50	1.30	0.45	2.8	-18.087904	73.021065	178.575	58.051	28.805	570.315	231.303	326.112	92.236	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
12.40	0.80	0.45	2.8	-18.088748	73.022205	178.483	57.034	31.402	831.445	247.025	348.101	95.282	248.472	26.543	4.015	36.531	0.907
13.30	1.15	0.45	2.8	-18.089516	73.023345	178.406	64.349	28.012	863.444	252.704	354.508	97.722	252.708	26.332	4.057	37.148	1.012
14.20	1.15	0.45	2.8	-18.090288	73.024485	178.406	74.048	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
15.00	1.90	0.60	2.8	-18.091456	73.025625	178.757	75.704	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
16.00	1.30	0.55	2.8	-18.093743	73.026765	178.061	75.475	30.40	853.12	159.88	418.01	90.38	252.126	17.391	5.915	45.307	1.251
16.90	3.15	1.20	18.0	-18.094714	73.027905	178.757	76.676	25.72	405.037	317.98	97.82	132.94	220.018	41.329	4.248	36.711	0.902
17.80	2.65	0.90	4.9	-18.096781	73.029045	177.761	61.209	31.166	863.529	258.190	383.153	88.438	363.153	24.877	3.405	32.211	1.000
18.70	0.80	0.45	8.8	-18.097819	73.030185	178.101	64.408	29.957	82.049	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	31.000
19.50	2.40	1.00	18.0	-18.097819	73.031325	178.406	60.40	22.38	51.122	293.99	88.559	121.200	200.090	40.873	4.377	12.749	0.928
20.40	3.05	0.45	1.8	-18.097819	73.032465	178.738	63.739	29.180	824.200	245.029	343.759	94.756	244.195	26.471	4.078	36.998	0.981
21.30	3.85	1.30	18.0	-18.097819	73.033605	178.462	67.675	24.64	578.74	311.46	98.333	131.913	219.030	41.049	4.290	12.690	0.937
22.20	2.20	1.00	2.8	-18.097819	73.034745	178.483	65.074	31.402	831.445	247.125	348.101	95.282	248.472	26.543	4.015	36.531	0.907
23.10	1.15	0.45	2.8	-18.097819	73.035885	178.406	64.408	29.957	82.049	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	242.043	31.000
24.00	1.15	0.45	2.8	-18.097819	73.037025	178.757	75.475	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
24.90	1.70	0.65	5.0	-18.097819	73.038165	178.757	75.475	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
25.80	1.45	0.45	2.8	-18.097819	73.039305	178.079	75.475	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
26.70	2.80	0.70	5.0	-18.097819	73.040445	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
27.60	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.041585	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
28.50	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.042725	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
29.40	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.043865	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
30.30	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.045005	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
31.20	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.046145	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
32.10	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.047285	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
33.00	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.048425	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
33.90	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.049565	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
34.80	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.050705	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
35.70	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.051845	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
36.60	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.052985	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
37.50	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.054125	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
38.40	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.055265	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
39.30	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.056405	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
40.20	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.057545	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
41.10	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.058685	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
42.00	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.059825	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
42.90	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.061065	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
43.80	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.062205	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
44.70	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.063345	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
45.60	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.064485	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
46.50	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.065625	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
47.40	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.066765	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
48.30	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.067905	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
49.20	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.069045	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
50.10	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.070185	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
51.00	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.071325	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025	233.440	26.192	4.103	36.828	0.902
51.90	1.40	0.45	2.8	-18.097819	73.072465	178.757	76.676	27.57	84.445	247.125	348.101	109.025</					

番号	機器	工具	部位	種類	分野による石材別定	種合	備考
85	27	536	Vt+	板金	真面?		右側面から下部は複数?
86	27	991	Vt+	表面加工用頭状工具	秒面?		断面の三角形を取取りたいなど見れる
87	27	278	Vt+	頭状工具	秒面?		連続する直角面削除・半周削除打削
88	1	27	Vt+	頭状工具	角面		
89	2	27	1196	Vt+	大型削片	複合工具6	
90	3	27	3	Vt+	大型削片	複合工具6	
91	4	27	926	Vt+	大型削片	複合工具6	単列削面工具-直-背面研磨-複面削除片 78Aと複合
92	5	27	784	Vt+	大型削片	複合工具6	背面研磨面 90Aと複合
93	6	27	278	Vt+	大型削片	複合工具6	
94	7	27	517	Vt+	大型削片	複合工具6	
95	8	27	531	Vt+	大型削片	複合工具6	531と組合
96	9	27	514	Vt+	削片	複合工具6	517と伴せて背面研磨・角面にシングル
97	10	27	Vt+	削片			單列削面打削
98	11	27	Vt+	削片			下部削れ
99	12	27	Vt+	削片			側面削れ
100	13	27	Vt+	削片			背面削れ
101	14	27	Vt+	削片			背面削れ
102	15	27	Vt+	削片			背面削れ
103	16	27	Vt+	削片			背面削れ
104	17	27	Vt+	削片			背面削れ
105	18	27	Vt+	削片			背面削れ
106	19	27	Vt+	削片			背面削れ
107	20	27	Vt+	削片			背面削れ
108	21	27	Vt+	削片			背面削れ
109	22	27	Vt+	削片			背面削れ
110	23	27	Vt+	削片			背面削れ
111	24	27	Vt+	削片			背面削れ
112	25	27	Vt+	削片			背面削れ
113	26	27	Vt+	削片			背面削れ
114	27	27	Vt+	削片			背面削れ
115	28	27	Vt+	削片			背面削れ
116	29	27	Vt+	削片			背面削れ
117	30	27	Vt+	削片			背面削れ
118	31	27	Vt+	削片			背面削れ
119	32	27	Vt+	削片			背面削れ
120	33	27	Vt+	削片			背面削れ
121	34	27	Vt+	削片			背面削れ
122	35	27	Vt+	削片			背面削れ
123	36	27	Vt+	削片			背面削れ
124	37	27	Vt+	削片			背面削れ
125	38	27	Vt+	削片			背面削れ
126	39	27	Vt+	削片			背面削れ
127	40	27	Vt+	削片			背面削れ
128	41	27	Vt+	削片			背面削れ
129	42	27	Vt+	削片			背面削れ
130	43	27	Vt+	削片			背面削れ
131	44	27	Vt+	削片			背面削れ
132	45	27	Vt+	削片			背面削れ
133	46	27	Vt+	削片			背面削れ
134	2	2-061	Vb+	スクリーパー	複合工具6		背面削れ
135	2	2-062	Vb+	スクリーパー	複合工具6		背面削れ
136	3	2-043	Vb+	削片	複合工具6		背面削れ
137	3	2-047	Vb+	削片	複合工具6		背面削れ
138	3	2-048	Vb+	削片	複合工具6		背面削れ?
139	3	2-035	Vb+	削片	複合工具6		背面削れ
140	2	2-005	Vb+	小粒石刃	複合工具6		24Aと組合
141	2	2-006	Vb+	小粒石刃	複合工具6		24Aと組合
142	2	2-034	Vb+	小粒石刃	複合工具6		もと削合 上部削れ
143	2	2-035	Vb+	小粒石刃	複合工具6		上部削れ
144	2	2-049	Vb+	削片	複合工具6		多孔穴開削
145	3	2-002	Vb+	削片	複合工具6		背面削れ
146	3	2-012	Vb+	削片	複合工具6		背面削れ
147	4	4-001	Vb+	削片	複合工具6		背面削れ
148	28	287	Vb+	ナイフ状石刃	複合工具6		二重斜面加工・甲面
149	28	288	Vb+	石刃	複合工具6		打削頭切面・背面削れ

高さ (mm)	幅 (mm)	奥行 (mm)	X座標	Y座標	Z座標	K	Mn	Fo	Rb	Sr	Y	Zr	Rb 分率	Mn 100/g	Sr 分率	log ₁₀ K		
7.09	3.45	1.10	21.50	73.893.073	179.277	41.475	20.633	2.382.327	104.540	108.540	77.749	422.479	17.859	1.102	26.519	1.754		
7.10	2.20	1.60	23.50	-19.020475	73.896.330	179.590	26.144	87.753	5.858.344	177.765	79.560	27.355	229.544	5.013	1.280	22.461	2.278	
7.11	4.97	1.00	18.50	-19.020501	73.896.479	179.480	31.128	29.391	7.081.642	106.515	124.716	66.146	368.398	13.869	1.164	18.690	1.932	
7.17	5.73	3.30	101.75															
8.35	4.00	2.32	54.00	-19.0205347	73.888.266	179.418												
8.38	5.20	2.88	78.23															
5.63	7.00	2.62	78.70	-19.0207067	73.889.235	179.536	43.755	48.556	819.035	154.901	402.269	86.925	253.481	17.406	5.928	44.622	1.272	
7.01	3.87	1.40	17.50	-19.0207159	73.889.163	179.545												
8.54	5.53	1.80	49.40															
8.02	2.40	2.40	85.95	-19.0207409	73.889.246	179.423												
6.11	2.93	0.83	17.80	-16.0201313	73.889.572	179.379												
8.89	4.90	1.40	22.90	-19.0208831	73.889.286	179.354												
6.32	3.04	1.47	12.40															
7.00	1.00	0.55	1.7	-19.0208967	73.893.148	179.244	48.916	56.573	808.578	168.848	421.387	99.431	258.448	17.861	6.082	45.112	1.278	
7.22	1.35	0.40	1.3	-18.0201475	73.895.055	179.470	30.543	62.540	253.180	595.098	100.742	255.146	26.189	4.769	37.308	1.002		
2.8	1.5	0.4	24.80	-18.0207267	73.896.319	179.471	69.867	34.364	815.531	321.165	87.493	133.767	223.395	41.531	2.684	12.579	1.118	
3.10	1.30	0.65	1.8	-18.0207409	73.896.426	179.369	45.535	30.852	63.494	250.955	262.189	100.473	250.496	29.842	4.059	3.965		
3.9	1.20	0.50	1.8	-18.0207409	73.896.426	179.369	45.535	30.852	63.494	250.955	262.189	100.473	250.496	29.842	4.059	3.965		
3.50	1.35	0.65	2.8	-18.0208601	73.896.413	179.220	66.300	34.264	155.543	201.858	287.894	91.130	263.536	31.379	2.472	40.130	1.270	
2.00	1.20	0.60	1.4	-18.0208743	73.896.308	179.215	62.418	36.419	158.023	196.000	205.997	275.997	21.29	2.333	39.991	1.369		
1.95	1.20	0.30	0.7	-18.0208747	73.896.343	179.079	61.578	29.439	861.332	240.053	341.361	97.144	247.409	28.322	4.729	38.667	0.960	
2.19	1.95	0.80	2.8	-18.0208743	73.896.343	179.106	62.519	29.439	241.461	242.461	241.461	26.451	4.779	37.054	0.960			
2.00	1.20	0.50	1.8	-18.0208901	73.896.343	179.176												
1.89	1.00	0.70	1.8	-18.0208901	73.896.343	179.176												
3.35	1.60	0.70	3.0	-18.0208747	73.896.343	179.233	29.251	61.630	253.713	258.972	100.338	254.794	26.212	4.751	36.964	1.016		
2.80	2.20	0.38	1.8	-18.0208447	73.896.561	179.342	64.476	30.969	585.759	245.852	347.987	90.988	239.810	26.801	4.709	37.808	1.009	
2.90	0.88	0.25	0.4	-18.0208447	73.896.561	179.342	64.476	30.969	585.759	245.852	347.987	90.988	239.810	26.801	4.709	37.808	1.009	
2.42	0.52	0.30	1.5	-18.0208261	73.896.869	179.405	62.801	35.602	147.845	187.476	276.750	87.120	270.880	23.248	2.467	40.254	1.283	
2.40	0.52	0.30	1.5	-18.0208261	73.896.869	179.405	62.801	35.602	147.845	187.476	276.750	87.120	270.880	23.248	2.467	40.254	1.283	
1.49	1.70	1.10	1.8	-18.0208296	73.896.869	179.406	62.801	35.602	147.845	187.476	276.750	87.120	270.880	23.248	2.467	40.254	1.283	
2.90	1.80	0.50	1.8	-18.0208805	73.899.135	179.390	71.016	29.578	613.367	235.914	99.445	138.876	226.982	41.382	4.186	12.588	0.938	
0.38	1.40	1.20	0.7	-18.0208811	73.899.135	179.394	71.016	29.578	613.367	235.914	99.445	138.876	226.982	41.382	4.186	12.588	0.938	
0.59	1.92	1.60	1.8	-18.0208320	73.896.504	179.076	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
4.30	3.10	1.00	1.8	-18.0208320	73.896.504	179.176	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
5.40	2.65	0.80	1.8	-18.0208320	73.896.504	179.176	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.39	1.90	0.40	1.8	-18.0208320	73.896.504	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208310	73.897.010	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
3.05	2.70	1.10	0.6	-18.0208824	73.897.010	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
2.00	1.20	0.60	1.8	-18.0208824	73.897.010	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.15	0.80	0.25	0.4	-18.0208824	73.897.010	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
2.50	1.45	0.60	1.8	-18.0208824	73.897.010	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
3.85	4.10	1.40	1.40	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	2.20	0.60	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808	65.056	241.694	26.502	4.684	38.730	0.962
1.40	1.90	0.40	1.8	-18.0208824	73.897.161	179.233	64.145	29.483	249.697	249.507	242.269	335.808						

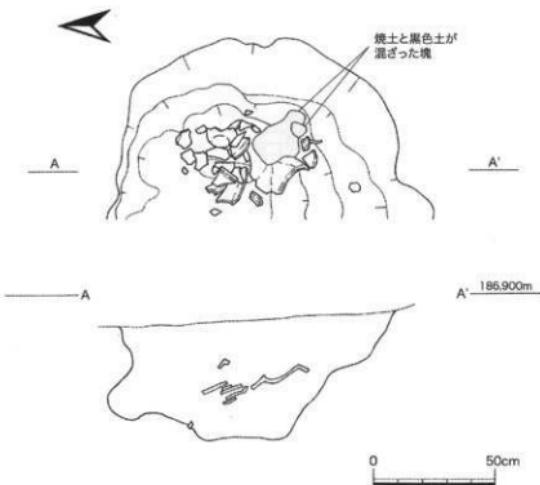
第2節 縄文時代の遺構・遺物



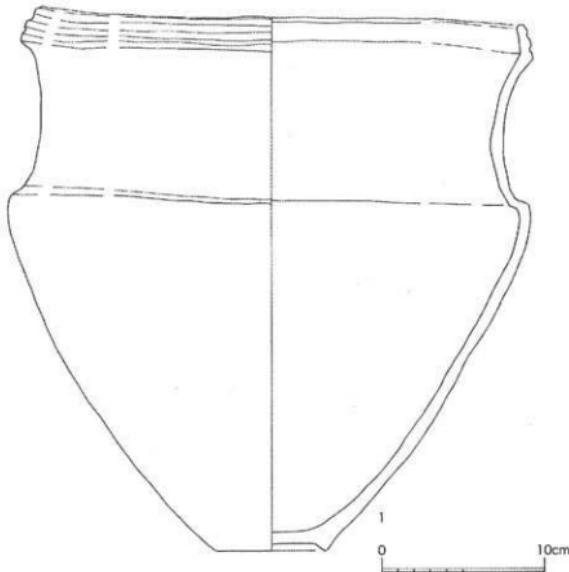
第51図 29区SK-39土坑配置図(1/120)

29区SK-39: 29区北東側、第V層から検出された。縄文時代後期末頃の土坑である。土坑検出確認よりも前に、その西側部分が土層確認トレンチによって断ち割られた為、土坑平面の全体形状は把握できなかった。土坑は

不定形な半梢円形(南北1.32m、東西0.74m、深さ0.5m)を呈す。土層確認トレンチは幅1mであり、土坑はトレンチの西側までは広がらないことから、今回検出された土坑の大きさから想定して、東西約1.8m以内の不定形な梢円形に復元できると考えられる。第52図から、掘り方は2段掘りとなっており、南側はゆるやかに段をつけて掘り下げられている一方、北側は一部分抉られたように掘り込ま



第52図 29区SK-39土坑検出状況(1/20)

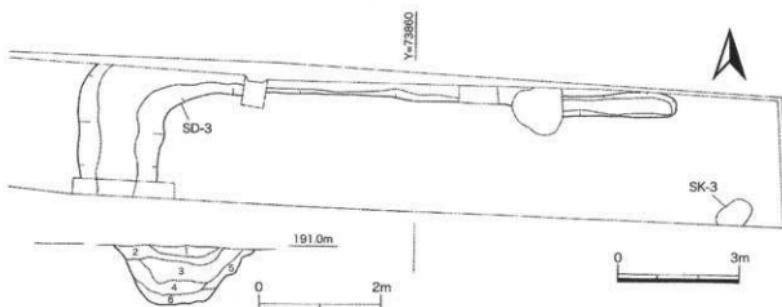


第53図 29区SK-39出土遺物(1/3)

れており、南側と北側で異なる掘り方をしていることが確認できる。第52図に示すとおり、土坑検出面から約20cm～35cm掘り下げた位置に土器片が幾重にも重なった状態で出土した。出土した土器片は、1個体に復元でき、その結果、縄文時代後期末頃の深鉢(第53図)と判明した。土器片の集中部上位からは、焼土と黒色土が混ざった塊と炭化物片が検出された。焼土は火の影響を受けて土が赤色に変化したものと考えられる。しかし、土坑壁面が赤色化あるいは炭化するといった火による変化は認められなかった為、土坑内で火を使用した可能性は低い。また、第52図の土坑断面図及び出土状況から、土圧によって土器が押しつぶされたとは考えにくく、土坑内にある程度土が堆積した状態の時に土器を破棄した可能性が高いと考えられる。

-29区SK-39出土土器(第53図)-

1は、29区SK-39から出土した土器で、縄文時代後期末頃の御領式土器の深鉢(精製土器)である。頸部から口縁部にかけて一部欠損しているものの、ほぼ完形を呈す。底部は浅い上げ底で、底部から肩部にかけてゆるやかに立ち上がり、肩部は最大径を測る。頸部下端の屈折部には界線とよばれる一つの段がめぐり、頸部は外反する。口縁部は逆「く」の字形を呈し、口縁部外面には2条の平行沈線がめぐる。器壁は底部が最も厚く、内面・外面ともにナデ調整後にヘラミガキを施す。また、外面は胴部下位から口縁部にかけて煤や炭化物が付着している。同様に、内面も胴部下位から胴部中位にかけて煤や炭化物の付着が確認できる。これらのことから、調理用の土器として日常的に使用していた可能性が高いと考えられる。



1. 暗褐色土 (Hue 10YR 3/4) しまり、粘質とともに非常に弱い。2 mm~5 mmの炭化物片を極少量含む。
2. 暗褐色土 (Hue 10YR 3/4) しまり弱く、粘質非常に強い。2 mm~5 mmの炭化物片を極少量含む。
3. 暗褐色土 (Hue 10YR 3/4) しまり強く、粘質非常に強い。2 mm~5 mmの炭化物片を極少量含む。
4. 暗褐色土 (Hue 10YR 3/4) しまり弱く、粘質強い。2 mm~5 mmの炭化物片と、1 mm~2 mmの砂粒子を極少量含む。
5. 暗褐色土 (Hue 10YR 3/4) しまり、粘質ともに強い。1 mm~2 mmの炭化物片と、1 mm~2 mmの明褐色ブロック土を極少量含む。
6. 暗褐色土 (Hue 10YR 3/4) しまり強く、粘質非常に強い。1 mm~2 mmの炭化物片と1 mm~2 mmの明褐色ブロック土を極少量含む。

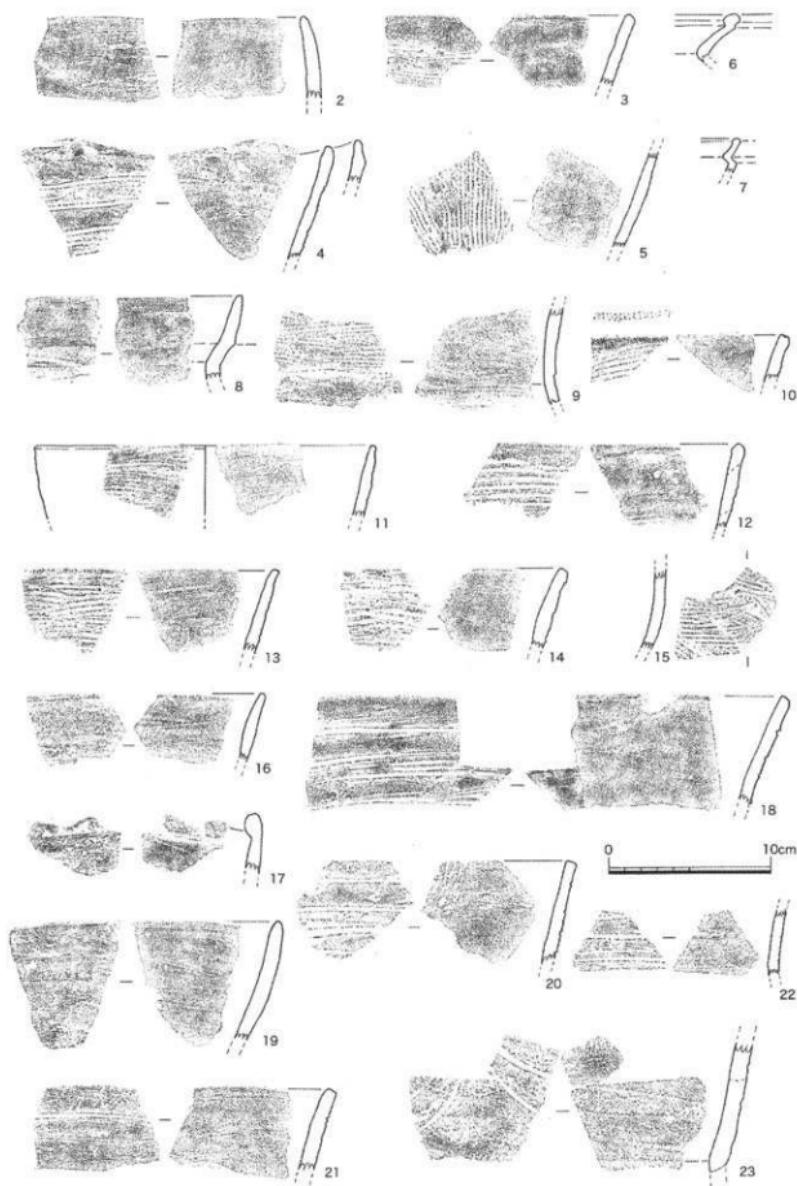
第54図 3区SD-3検出状況(1/120)・断面図(1/80)

3区SD-3: 3区中央部の南側壁面から北側壁面沿いにかけてL字状の溝が検出された。第IV層(縄文時代晩期の包含層)から検出されており、最大幅2.3m、深さは1mを呈す。断面形は逆台形状で、溝内西側壁面は1段掘り、東側壁面は3段掘りを呈す。土層堆積は6層に細分され、全て粘質が強く、少量の砂粒子と炭化物を含む堆積層であることから、當時勢いよく水が流れているとは考え難い。また、土層堆積状況から、人為的ではなく時間をかけて自然に埋没したと考えられる。溝内からは、縄文時代後期末～縄文時代晩期頃の土器片などが出土したが、時間の都合により出土遺物は全て一括で取り上げた為、堆積層の時期を明確に特定することは出来なかった。しかしながら、溝内の出土遺物は全て縄文時代後期末～晩期頃のものであり、溝検出面の上面には第III層(縄文時代晩期～近世の遺物包含層)が堆積していることから、少なくとも縄文時代後期末～晩期頃の溝の可能性が考えられる。また、出土遺物は全て小破片であり、図化に耐えうるものはなかった。

-12区～22区出土土器-

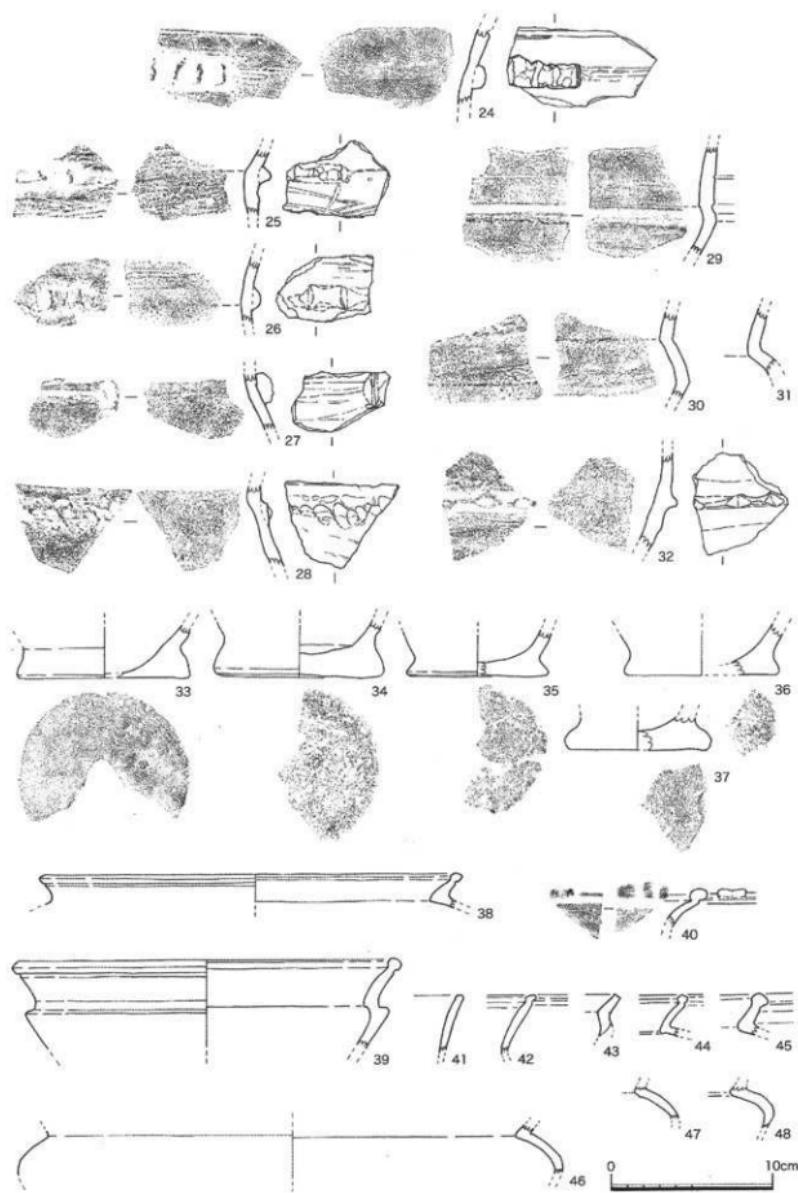
12区～22区の第II層及び第III層からは、縄文時代晩期～弥生時代早期の土器が多く出土した。その中で図化できたものを今回報告する。2～7は第II層出土、8～48は第III層出土である。

2は深鉢である。胴部上位から口縁部にかけてゆるやかに内湾する。外面は条痕とナデ調整、内面はヘラミガキが施されている。3は沈線文系の深鉢である。胴部上位から口縁部にかけてやや外反する。外面・内面ともにナデ調整が施されている。外面には、横位及び斜位に多条の沈線が巡る。4は沈線文系の深鉢である。胴部上位から口縁部にかけてやや外反する。口縁部はゆるやかな波状口縁で、波頂部を指押さえでくぼませている。外面・内面ともにナデ調整、外面には斜位の沈線を多条に巡らす。5は深鉢である。外面は貝殻条痕後にナデ調整、内面はナデ調整が施されている。6は浅鉢である。頸部から口縁部にかけてやや外反する。口縁部は玉縁状口縁で、外面・内面ともにナデ調整後ヘラ



第55図 12区～22区出土土器①（縄文時代晩期～弥生時代早期）(1/3)

ミガキが施されている。7は浅鉢である。胸部上位から頸部にかけて屈曲し、頸部から口縁部にかけて外反する。口縁部は玉縁状口縁で内面に沈線が1条巡る。外面・内面ともにヘラミガキが施されている。8は深鉢である。頸部は屈曲し、口縁部はやや外反する。外面・内面ともにナデ調整を施す。9は深鉢である。頸部から口縁部にかけてやや外反する。外面は口縁部が斜位の貝殻条痕、頸部は貝殻条痕後ナデ調整、内面はナデ調整が施されている。頸部下位には輪積み痕が確認できる。10は深鉢である。口縁部はやや外反し、口唇部にはナデ調整後刻目が施されている。外面は貝殻条痕、内面はナデ調整が施されている。11は深鉢である。口縁部はやや外反する。外面は貝殻条痕、内面はナデ調整が施されている。12は深鉢である。口縁部はやや外反する。外面は貝殻条痕後ナデ調整、内面はナデ調整が施されている。断面には土器成形時の輪積み痕がみられる。13は深鉢である。口縁部はやや外反する。外面は貝殻条痕後斜位の沈線を巡らす。口唇部はナデ調整、内面はヘラケズリ後ナデ調整が施されている。14は深鉢である。口縁部はやや外反する。外面は貝殻条痕、口唇部はナデ調整、炭化物が付着しており、内面はナデ調整が施されている。15は深鉢である。胸部はゆるやかに内湾する。外面は貝殻条痕、内面はナデ調整が施されている。16は深鉢である。口縁部はやや外反する。外面は貝殻条痕後ナデ調整、内面及びリボン状突起はナデ調整が施されている。18は沈線文系の深鉢である。頸部から口縁部にかけてやや外反する。外面はナデ調整、口縁部と平行に多条の沈線が巡り、内面は丁寧なナデ調整が施されている。19は深鉢である。胸部から口縁部にかけてやや内湾する。外面・内面ともにナデ調整が施されている。胸部外面には炭化物の付着が確認できる。20は沈線文系の深鉢である。頸部上位から口縁部にかけてやや外反する。外面はナデ調整後、口縁部と平行に多条の沈線が巡り、内面はヘラミガキが施されている。口縁部下位には指頭圧痕が確認できる。21は沈線文系の深鉢である。頸部上位から口縁部にかけてやや外反する。外面はナデ調整、口縁部と平行に多条の沈線が巡り、炭化物の付着が確認できる。内面はナデ調整が施されている。22は沈線文系の深鉢である。頸部は直立し、外面はナデ調整、水平に多条の沈線が巡り、内面はナデ調整が施されている。23は深鉢である。頸部はやや外反する。外面はケズリ後ナデ調整、内面はナデ調整が施されている。頸部外面には上位から下位にかけて弧状に沈線が施されている。24は深鉢である。頸部はやや外反し、頸部外面下位には指ナデで成形した幅約4.5cm程の粘土帯を貼り付ける。頸部外面上位には横位に沈線が巡り、外面はナデ調整、内面はヘラケズリ後ナデ調整が施されている。25は深鉢である。胸部上位から頸部にかけて屈曲する。屈曲部外面には指ナデで成形した幅約3.7cm程の粘土帯を貼り付ける。外面は貝殻条痕後ナデ調整、内面はナデ調整が施されている。26は深鉢である。胸部から頸部にかけて屈曲する。屈曲部分外面には蝶ネクタイ状突起を貼り付ける。蝶ネクタイ状突起は丁寧にナデ調整を施す。外面・内面ともに貝殻条痕後ナデ調整が施されている。27は深鉢である。胸部はやや屈曲する。外面には突起を貼り付ける。外面はヘラミガキ後ナデ調整、内面はナデ調整が施されている。28は深鉢である。胸部上位はやや屈曲する。屈曲部下位外面には突起を貼り付け、胸部外面上位には沈線が一条巡る。外面はナデ調整、貼付突起はナデ調整、指頭圧痕、内面はナデ調整が施されている。29は沈線文系の深鉢である。胸部上位で屈曲し、頸部はやや外反する。頸部外面には一条の沈線が巡り、頸部下位には段状の界線が巡る。屈曲部分には一条の稜線を持ち、外面・内面ともにヘラケズリ後ナデ調整が施されている。30は深鉢である。頸部と胸部の接合面及び胸部上位で屈曲する。胸部外面屈曲部分には稜線を持つ。外面・内面ともにナデ調整が施されている。31は深鉢である。頸部と胸部の接合面で屈曲する。外面・内面ともにヘラミガキ後ナデ調整が施されている。32は刻目突帯文土器の深鉢である。胸部はやや



第56図 12区～22区 出土土器②(縄文時代晩期～弥生時代早期) (1/3)

内湾する。外面には指頭による刻目を入れた突帶を貼り付け、外面・内面ともにナデ調整が施されている。いわゆる原山式土器と呼ばれているものである。33は深鉢の底部である。平底で、底部と胴部の接合面は屈曲する。底部中央には穿孔を施し、外面・内面ともにナデ調整が施されている。34は深鉢の底部である。平底で、底部と胴部の接合面は屈曲する。外面・内面ともにナデ調整が施されている。35は深鉢の底部である。底部と胴部の接合面は屈曲し、底部中央はやや上げ底である。外面・内面ともにナデ調整が施されている。36は深鉢の底部である。平底で、底部と胴部の接合面は屈曲する。外面・内面ともにナデ調整が施されている。37は深鉢の底部である。平底で胴部の接合面は屈曲する。外面はナデ調整が施され、内面は磨滅しているため調整痕の確認はできない。38は浅鉢である。胴部上位から口縁部にかけて屈曲し、口縁部は短く立ち上がる。玉縁状口縁で外面には沈線が巡る。外面はヘラミガキ、口縁部はナデ調整、内面はヘラミガキが施されている。39は浅鉢である。胴部はやや外反し、頸部との接合面で屈曲する。外面はヘラミガキ後ナデ調整、内面はヘラミガキが施されている。40は浅鉢である。口縁部は外反し、外面・内面ともに一条の沈線が巡り、口唇部にはリボン状突起を貼り付ける。外面はヘラミガキ、リボン状突起はナデ調整、内面はヘラミガキが施されている。41は浅鉢である。口縁部は外反する。外面はヘラケズリ後ナデ調整、内面はヘラミガキ後ナデ調整が施されている。42は浅鉢である。口縁部はやや外反する。玉縁状口縁で外面には一条の沈線が巡る。外面・内面ともにヘラミガキ後ナデ調整が施されている。43は浅鉢である。胴部と口縁部の接合面は屈曲し、口縁部は短く立ち上がる。外面に一条の沈線が巡る。外面はナデ調整、口縁部内面はナデ調整、胴部内面はナデ調整が施されている。44は浅鉢である。胴部と口縁部の接合面で屈曲し、口縁部は短く立ち上がる。玉縁状口縁で外面には一条の沈線が巡る。外面・内面ともにヘラミガキ後ナデ調整が施されている。45は浅鉢である。頸部と胴部の接合面で屈曲し、口縁部は短く立ち上がる。玉縁状口縁で外面には一条の沈線が巡る。外面はヘラミガキ後ナデ調整、内面はナデ調整が施されている。46は浅鉢である。胴部はやや内湾し、口縁部との接合面で屈曲する。外面・内面ともにヘラミガキ後ナデ調整が施されている。47は浅鉢である。胴部はやや内湾し、口縁部との接合面で屈曲する。外面・内面ともにヘラミガキ後ナデ調整が施されている。48は浅鉢である。胴部は内湾し、口縁部との接合面で屈曲する。外面・内面ともにヘラミガキ後ナデ調整が施されている。

【参考文献】

- 田川 肇 1994『県道国見雲仙線改良工事に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』長崎県文化財調査報告書 第116集 長崎県教育委員会
- 中尾篤志・山崎純男・片田雅樹 2006『肥賀太郎遺跡 県道愛野島原線上流付替工事に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』長崎県文化財調査報告書 第189集 長崎県教育委員会
- 本田秀樹 1994『中木場遺跡-水無川第3遊砂地造成工事に伴う発掘調査報告書-』長崎県文化財調査報告書 第115集 長崎県教育委員会
- 村川逸朗 1994『畠中遺跡』島原市埋蔵文化財調査報告書 第9集 長崎県島原市教育委員会
- 福田一志・竹中哲朗 2001『稗田原遺跡V』長崎県文化財調査報告書 第161集 長崎県教育委員会
- 寺田正剛 1994「筏遺跡」『県内重要遺跡範囲確認調査報告書II』長崎県文化財調査報告書 第114集 長崎県教育委員会
- 古田正隆 1977『織石原(くいしばら)遺跡-縄文晚期農耕生産文化の姿相-』百人委員会埋蔵文化財報告 第7集 百人委員会